

いや日本へ来てあれほど親日を口にし、支那ではあれほど排日を口にしている者はない！

東京瓦斯と千代田瓦斯

九月二十五日今日は午前、商工審議會の總會があり、晝は銀座寮でメロン會があり、午後は淀橋の舊郡役所あとで豊多摩教育會の講演に臨む。

商工審議會には四つの諮問が提出されたが、其第一號は

企業經濟を合理化し投下資本の能率を増進せしむるに付有效適切なる具體的方策如何

といふのであり、其説明の中に

就 中同種の産業につき徒らに多數の獨立企業相對峙して競争をなすが如き、又或種の事業に必要以上の過大なる資本の投下せらるゝが如き、企業經濟上極めて不合理にして我産業界の大なる缺陷と云はざるべからず云々

とある。S 議員は起ちて

此問題につきては、かつて東京の一つの市街地に東京瓦斯の外に千代田瓦斯なるものを許

可した、同じ市街地に道路をこねかへして鐵管ふせつの競争をした、豫定の如く東京瓦斯へ合同となつた、不必要な重複な鐵管は無用にふせつされ錆びていつた、この無駄の巨額の費用は結局東京住民の瓦斯代にかゝつて來てゐるのである。

といふやうな例を引證して當局の覺醒を促がした。

酒匂常明押川則吉

九月の二十六日は午後東京府廳で公私經濟緊縮委員會があり、夜は社では藤田嗣治畫伯の歡迎會があり、東京會館では太平洋會議の打合會があり、日本俱樂部では國語協會の發起人會があつた。

府廳の委員會では新渡戸稻造、志村源太郎の諸君が見えた、開會をまち合はして間に次のやうな會話が交へられた。

一體近頃の疑獄騒ぎはどうです？

法にふれる者もふれる者だが、法を免れて耻なしといふ者が横行してゐるぢやありませんか。



それを思ふと酒匂常明君はえらかつた、製糖會社の失態の責任を一身に引きうけて自殺した。押川則吉君も身を法廷にさらすを耻ぢて命をちぢめた。

ところで今度は勳章を餌にする、まあ何といふ事です！

誘惑されて金をとつたのではない、誘惑して金をとるに至つては？

しかも御大禮の京都行に旅費が不足だといつて一千圓を誘惑されたのではない誘惑した、まるで乞食ぢやないか！

それで刑務所に入れられ看守を手なづけて外部と聯絡をとり證據のえんめつをはかるといふ。

法も法ですが、風教をいかにせん、世道人心をいかにせんやです！

### 藤田嗣治畫伯

藤田嗣治君と夫人及び大人嗣章君、それへ舊師和田英作君をはじめ、有島生馬、近藤浩一路、岡本一平等の畫伯を朝日社に招待して、當夜の講演會に先ち一席の歡迎會を催した。

藤田畫伯の巴里に於ける悪戦苦闘の物語は既に紙上に紹介されてある、畫伯の太い線によりて西洋畫の上に新に試みられた雄渾なる筆致は展覽會によりて紹介されてある。

十七年の滯佛から故國に錦を着てかへつた藤田君、それには君の大人であり僕の舊友である、藤田嗣章翁が主人と主賓のあいさつに次て、曹參の母三度我子人を殺すと聞き遂に校を投じて走つたといふ故事をひき、今までのあらゆるくもりが晴れてこんな嬉しい事はないといふあいさつがひしくと感じられた。

### 國語協會

國語國字の整理改善をはかるため、南弘、池田敬八、牧野良三、岡實、鎌田榮吉、増田義一、高田唯一郎、築田欽次郎、日向利兵衛、保科孝一の諸氏とその第一會を開き

漢字制限

字音かな

よみ方の單一化

人



を目標にして國語協會なるものをつくり上げる事に話をすゝめた。

會則案も主意書も會の主旨から見ても、より簡單にとりちよめられる、こんな詞は古い六づかしいとどし／＼削除される。

この時國字改良に相當熱心な夫子自らがとかくに六づかしい字を使ひたがつて、社の方でもよく「あなたの文章は黒い」といはれて漢字の多いのをひやかされた事が思ひ出された。恐らく僕らが漢詩をつくる連中を見るが如くに、若い連中は僕らを見てる事であらう。

### 小商賣の窮況

- 九月二十七日商工大臣官邸にて商工審議會の第三特別委員會が開かれた。諮問案は小賣制度の改善に關する具體的方策如何といふのである。小賣商の現状は
- 一、數が多すぎて競争がはげしい。
  - 二、百貨店や市場の出現により脅威される。
  - 三、信用薄く資金の融通圓滑を缺く。

- 四、經營方法舊式である。
  - 五、同業者の協調が不十分である。
  - 六、商業道徳が低い。
- などいふ理由によりて窮況にある。斯の如きは小賣商自體の衰頹を招くのみでない、消費經濟が不合理となり、國民生活の安定を害し、一般經濟の發達に悪影響を及ぼすといふのである。そこで改善となると、それはひいて生産そのもの消費そのものにも論及せねばならない。坂谷委員長をはじめ佐野善作、田中貢、藤田謙一の諸君がそれ／＼に大に意見を戦はす。頭から多すぎる小賣商は相當の數に減ずるのは止むを得ぬといふ、掛賣注文取りを止めたいといふ、いやそんな事は日本では適用されぬ、西洋だつてあるからねといふ。

### 京阪新京阪

僕は時間まち合せの折、或議員に此前の東京瓦斯千代田瓦斯の意見に對する新しいニュースとして、次のやうな事件を参考に話して見た。



今大阪に京阪電鐵といふ大きな電鐵會社がある、岡崎邦輔君が長く社長でありどうかといへば政友系と目されてゐる。此鐵道は今太田充熙君が社長となつてゐるが、此京阪の傍系線に新京阪といふのがあり、京阪は淀川の左岸を新京阪は右岸をはしり京都大阪を結びつけてゐる。

その新京阪線を脅かす京阪神間急行といふのが鳥一派によりて計畫され、京阪を脅かす二線が長田一派と田中一派によりて計畫出願されてゐた。

京阪新京阪が政友系ゆゑ之に競争となるべき線が、民政内閣によりて許可せられたといへば、其計畫なり發起人の顔觸なり又地況の上から、事業の成否を見てよろしくないと云ひながら、競争の上から幾分かうなづかれる。同じ政友系の連中の競争出願線が、同じ政友内閣の下に許可された、それも政友内閣の投げ出すダン場でバタ／＼許可された。ためにその競争線の株を不當の價格で買収したとかいふので太田君は拘束されたといふ、之を許可した時の小川鐵相は臭いといふので檢事から召喚されたといふ。

x

x

企業經濟の合理化もクソもヘツタクレもあつたものでない。

社會立法協會

九月二十八日は學士會館に國際労働協會の總會が開かれる、會の名稱が社會立法協會と改稱される、協會の規約案が改められる、今までの理事安部磯雄、矢作榮藏、高野岩三郎、添田敬一郎及び僕の五名が更に十五名となり、那須皓、鈴木文治、前田多門、麻生久、北岡壽逸、淺利順四郎氏等が加はる事になる、極めて明るく氣持のよい會合が二時間に亘り、あとは茶菓で解散。

席上或る人から叫ばれた次の文句が耳に残つてゐる。

x

x

諸君は根氣よくやつて下さい、英吉利の Shop early closing Act は七十年間の運動をつづけて來ました。

組織されてる労働階級はその團結の力によりて主張もする、また相當途が開かれてゆきま

人



す、組織されない小さい店の丁稚小僧、小さい工場の二三の徒弟、これらの心身の保護指導教育も考へてやつてください。

### 節約と失業

九月三十日朝日會館の藤田畫伯の展覽會には東久邇宮殿下李垠殿下が相次で御見えになる。夜は安達内相邸の緊縮問題を中心とせる會合、日本クラブの公民教育會の理事會、星が岡茶寮の海軍諸星との會合が三つ鉢合はせとなる。

内相邸の會合には参加した一員により次の如き意味を傳達して貰ふた。

× ×

緊縮は節約になる、しかし節約ばかりが能でない。

少くとも將來生産費を引き下ぐるに足るべき事業をすゝめなければならぬ。

郵便貯金は二十億を超えたちやないか！

預金部は非募債で資金が遊ぶはづである。

府縣市などは公營貯蓄をやつてもよい、熊本市の先例があるぢやないか！  
主として交通事業と社會事業に投資する、それは當面失業の防止であり、結局生産費の低下となり、眞に産業の興隆となる。英國、我現狀に尤も近似せる英國の自由黨や労働黨の政策はまさに他山の石となすべし。自由黨の調査報告は國民に年五億ポンドの貯蓄を標榜してゐる。そしてその金を主として交通事業土木植林電氣事業更に細民住宅等に投じ、主として失業の救済に又生産費の低下につとめてゐる。

### 星が岡の小集

星が岡の茶寮の會合で  
我軍艦が同じ制限内で、より大なる砲をすえつけた、より多くすえつけた、より速い速力を  
出す。それは乗組員の要求する容積が、歐米のそれに比して著しく少ないといふ事が原因  
の一であるといふ。

といふ事につき、いろく〜と精しい説明を聞いて誠に人意を強くした。只これがおなじく陸軍  
人



でも言ひ得るか、大なる問題である。

山梨次官小林 艦政本部長左近司中將など、それ、軍縮問題から我造船所と工廠の問題、軍縮會議と佛蘭西伊太利の暗礁などにつき話をつづけた。

よく飯を喰ふ宴會がある、漫談ばかりの懇話會がある、しかしかうした眞面目な會合はあまり出くわさない。

### 來るべき總選舉

十月一日東京朝日の通信大會に引つゞき、遞信省に於ける簡易生命保險資金運用委員會がある。通信大會には濱松富山以東の各通信部の主任が集まつた、大阪からも多數出席があつた。

問題は

來るべきはずの總選舉に對する冷靜なる眞劍なる公平なる態度の要求である、正確と敏活殊に公平それが朝日の信條である。

センセーショナルにはしりすぎて私事私行の摘發をする、之はどこまでもその取捨選擇の上

に慎んでほしい。

軍縮問題が起つて、軍事問題に對する正しき理解。

### 藤澤利喜太郎博士

保險資金運用委員會には會長小泉遞相はじめ各方面の委員が出席する。

いつも此會議で意見の是非は見る人に任ずとして、一點の私心なく利害に拘はれず誠心誠意本會の精神を體として意見を述べ、諄々として又斷乎として其主張を一貫しつゝある人に藤澤

利喜太郎博士がある。

博士は遞信省貯金局で此保險制度をはじめる當初から顧問の一員として參加した、その生みの母の一人であつた。

博士は此の資金の政治的に利用せらるゝ事を防止し、此事業の確定安全を保障すべく終始注意を怠らない。

前内閣の時に數千萬圓を自作農に放資すとの風評が新聞に散見した時、藤澤博士と松本丞治



博士は斷乎としてその非なる所以を強調し、時の會長久原遮相に何本かの釘を挿した。

あの時に自作農に流用されずすんだのは久原遮相の力争與つて力あり、それには博士の釘も與つて力があつた。

今日の委員會の終りにも新會長小泉遮相に右の事實を述べてあらかじめ注意を促ながした。

同時に社會省が出來ると此事業も持つてゆくといふ噂がある、三等郵便局をはなれて此事業なし、左様な空想の實現すべからざる所以を一言した。

僕の隣にB博士が居た、曰く近頃は此資金の運用を預金部へ持つてゆかうといふ得手勝手論もあるからね。

### 小賣商の眼覺め

十月三日午前には商工審議會の第二回小賣改善の特別委員會があり、夜は社會立法協會の理事會がある。

小賣改善の委員會では僕は次の如き意見を述べた。

第一に小賣商對生産者間の問題である。

これには同業者聯絡をとり協力してよい品を安く仕入れるといふ事と、交通機關殊に小運送の改善が考へられる。

第二には中央市場公設市場消費市場が発達してくる、小賣商も相聯合して連鎖店とか小市場をつくる事が考へられる。

第三には小賣商自體に陳列とか廣告とか宣傳とかすべて熱心と研究を要求する。

第四には小賣商と消費者間の問題である  
い、掛賣の廢止につとめる  
ろ、御用聞き注文取りの廢止につとめる

之を反對にいへば現金拂ひ、又店につきて求める時、又數多く注文するときは、それ相當の値段を引き下げる。

も一つ引つくり返していへば掛賣なり宅へ届ける時は値段を割増しする。



### 國際社會進步協會

社會立法協會の理事會が芝公園の協國會館で開かれた。安部磯雄君を中心に産兒調節運動に花を咲かしたが、何よりも快心？に堪へないのは、又寒心？してもよいのは社會立法協會の豫算はたゞの四千圓であつてその収入に不足を告げてる事である。

そこに顔をならべてる理事の面々は、矢作、安部、添田、前田、長岡、淺利いづれも金に縁の遠い連中ばかりである。

なによりも注意をひいたのは國際社會進步協會への加盟金の事であつた。

これは労働保護立法協會と、失業協會と、社會保險協會の三團體を合同したもので、二年に一回會合する事になつてゐる。

會費は一年瑞西法で五百法だから二百圓である、二百圓に首を捻つてどうも會費の點でといふと、先方から無ければ拂はなくともよい、出來たら出來たゞけ送つてくれてよろしいといふ。ゼネバの國際聯盟の方へはいつも誰か出かけてるからその方へかけもちの出席は頼めるとし

ても、二百圓の會費の方は右様の次第で△理事が首を半分かしぐ。

誰いふとなく只の二百圓ぢやないか、まさか未納分納でもあるまい、日本の社會立法協會だからなといふ。

或る理事は口を出して曰く勳三等あたり一つ賣つたら、三萬圓にしても四五十年分の會費になりますな？(經濟生活、四年十二月九州飛行客次にて草)

### X 光 線

#### 腹痛とゴルフ

おなかか少々痛む。差込みといふほど大業なものでもない、チク／＼と刺すといふほどでもない、顔をしかめるまでの痛みでない、平凡なやんわりした微温的な痛みである。

時たまさうした痛みを感じるがいつのまもなく痛みが無くなる。しかし今日の痛みはいつも



より少し長のびして、此夜上海の民國同業者招待の宴に列すべきであつたが御断りをして社から引きあげる。

阪急電車の中で塚口までくると、いつのまもなく痛みは収まつてしまつたが、折角途中で引き上げて来たのである、苦樂園のK醫師の門をたゞく。診察の結果が胃の上部に何か手ざりがある、指先で押されて痛いと思ひ立つほどでもない、しかし少しは感じる、さては貧弱なる曲者が胃の上壁に巢をつくつてゐるらしい。

いろ／＼相談を重ねた末が、とにかく正體を見届けるためX光線にかけるが近道であるといふ事になる。それでもし癌であるとしたら極めて初期であるから切開するまでであるといふ。萬一を慮つてかそれとも僕の平素の流儀をのみ込んでゐるのか、なかに癌なら手軽く取れますから、なかに初期ですから極めて簡単ですとか、頻りに「なかに」を振り舞はす。そこで十日の午前大阪醫大へ出かける事になる。さて時刻はとなると少々僕の方に注文がある、といふのは明後日茨木のリンクスでN君とゴルフをプレイする約束があるので、明日は寶塚へ出かけ一と振り振つた歸へりゴルフの靴をはき代へてくるつもりにしてある。ところでかゝる事體

になつて見るとX光線で試験の結果、或は當分ゴルフの打ち納めにならぬとも限らない。そこで朝一寸寶塚でプレイしたい、勝手な注文をつけて十一時過大學に出頭するといふ下打合せがきまる。

夜床に入る。眠る前にあすもし癌といふ事になつたらどうするかと一寸考へて見る、文句なしに一日も早くや一時も早く手術を受けるまでである、そこでとりあえず裏庭の書齋の新築普請に取りかゝるはづだがそれだけは中止する。その外には何も考へる事はない、有りがたい事には長年に亘りて遺言は既に書きつくされてゐる。早く寝て熟眠するが何よりである、あすは食事はおろか一滴の水も口にすることを禁じられてゐる。すき腹のゴルフだからといふて成績不良とあつては面目にかゝはるから、いつものやうに早々眠に入る、我ながら便利に出来上つてゐる男である。

朝六時半に起される、大便と洗面をすますとあとは洋服を一着に及ぶだけである。飲まず喰はずに曉風をついて寶塚にゆく、キャデキーと同行二人、しづかに一と廻り廻はる。七番のバ



一八六  
1. スリーを御覽に入れてクラブ・ハウスへ引きあげる。腹へこでは成績が悪るいはづだが、腹へこだけにピボットがよく利くと見える、ゴルフ靴とはき代へてクラブをあとに大阪醫大に……。

### 基督と死刑囚

レントゲン科は今では理學診療科といふ名前になつてゐる。醫大のすつと奥へは入つて左側にある、Kドクターの肝煎でX光線の診断室には入つたのは十一時半頃であつたらう。おなかだけ見ればよいと思ふて、チヨッキもワイシャツもボタンだけ外しておいたら、おなかからは全部脱いで裸になれといふ。眞つ暗の部屋の中であまり見せ榮えのせぬ瘦形な半裸體になる、助手の連中でもあらうか七八人もごた／＼と込み合つてゐるらしい。部屋の中程にある臺の上につかる、十字架を背負つてゐる基督にしては兩腕が釘付けになつてゐない、絞首臺上の刑餘の人としては眼が塞がれてゐない。胸から下へかけては例の螢光板であらう、板形のもものがぶら下つてゐる、その上へ片手をあげて土瓶大の容器を持つてゐる、中には葛湯が一杯盛られてゐる、

何んとか尊者といふ形である。

正面に醫長長橋博士が居る、いや居るらしい。暗に遇ふて暗に別れるだんまりの手さぐりで世話になりつばなしとは少々曲がなかつたが仕方がない。Kドクトルはじめ傍にゐる助手連への説明や記録する人への報告をかねての事であらう、醫長は獨逸語で聲高らかに話しつゞけてゐる。ルンゲとか、スピツチエとか言つてゐるから肺臟の方についても色々説明してゐるらしい。腹部をあちこちおさへ廻はしてゐるうちに、看護婦は葛湯を飲んで下さいといふ、死刑囚のやうな基督のやうな半裸體尊者はネット／＼した葛湯を飲みはじめた。此葛湯たるや頗る泥臭い、X光線を通さないため硫酸バリウムがは入つてゐるからである。此泥土のやうなネット／＼した葛湯が食道をくだつてゆくと、あり／＼と食道に故障があるかないか分からうといふ、僕の食道はまだ頑強にも故障がないと見えて、同じ幅同じふとさの葛湯の黒條が胃に下つてゆくいやゆくのが見えたさうである。昨夜來絶食のため空屋になつてゐる胃袋には次第に葛湯がたまつてゆく、いよく満腹ではなかつた満胃になつたが、別に内壁におでき様のものも無かつたと見えて、胃の境界線はスムーズなカーブを畫いて居た。それはあとで寫眞で示されて一と安心し



た次第である。

人

一八八

長橋醫長は腹部を萬遍なく押へたり引つ張つたり、巨細に診察しながら聲高に獨逸語で話してゐる。マーゲン（胃）とかダルム（腸）とかいふ詞だけが耳につく、しかし大體に於てどうやら無事らしい。妙なもので何んとなく語勢や四圍の景氣は事體の平和を物語るらしく第六感に感得せられる。そのうちにツツカー（糖分）？といふ問が醫長から出た、Kドクターは又しかるべく答へてる、いづれ以前少量ながら糖尿があつたが、近頃なくなつたとでも話してゐるのだらう。しかしその話の中にゴルフといふ詞が挿まれないから、糖尿の爲めにゴルフをはじめ、今日では糖分が無くなつたとか、現に今朝もゴルフをプレイして來たのですとまでは云はなかつたらしい。暗闇の中に立つて色々と餘計な事にまで氣を廻はす男である、と我ながら感心する。

### 知らぬが佛

僕の腹部の手ざはりになつたのはどうやら脾臓の頭部にあるらしい、それも只らしいといふ

程度ではつきり分らないといふ。勿論胃の内壁におできがあつても直ちに癌とは早断しがたし、といふて曲者がある以上挿へて白状さすまでかなり氣苦勞である、況んや癌なるに於てをやである。

これで話はケリになつたのであるが、僕がこんな事を長たらく筆にしたには二つの理由といふも仰山たらしいが、まあ動機みた様なものがある。一つ聞いてくれ玉へ。

一つは僕がスピッチエとかマーゲンとかツツカーとか、片語ながら獨逸語を知つて居た事である。醫者様達の間にツツカー問答を重ねてゐるときに、僕は自分の病症が先づ手輕いからよろしいやうなもの、若し之れが悪いとして、僕が獨逸語に通じて居たとすれば、かなり自分の語學を心得てる事が病根を早くありのまゝ知る事により、却て禍なるかな迷惑となり災難となる。此の如き時は却て知らぬが佛にかざるのではないかといふやうな氣持がした。

僕は有り難い事には、學生時代には英語には沙翁やスコット、ミルトンなどと古い大家の名作をあてがはれたる如く、獨語の方もシルラーとかゲーテとか、レッシングなどの作品を學んで、現代の實生活にふれた語學からは全然没交渉となり、世の中に出ても間に合はないやうに

人

一八九



と心づくしの教へをうけたゞけあつて、こんな時には知らぬが佛で納まりかへりうる事は、全く我國獨語學修の主旨にかなひ有りがたき仕合せと感涙にむせびたい位であつた。

そこで僕はKドクターに第二外國語として極めて不十分に獨語を教へて貰ふた感激談をかたつた序でに、さて獨逸の本國であつて見ると、知らぬが佛ですまぬと思ふがどうするだらうと尋ねて見た。Kドクターの曰くには、御不審は御尤である、獨逸語では癌の事をKrebsといふ、Krebsとは蟹である、癌の形蟹に似たるより起つたものらしい。ところでKrebsでは患者が氣がつくから拉丁語の Carcinom といふ詞を使ふ。しかし之れならかなり汎く知られてるからその頭の二字をとりてCアチエー・アーといふ略語を使ふといふ事である。恰も肺結核をツベルクローゼ Tuberculose といふが、それがかなり汎く知られて來てCアチエー・アーの略語を使ふが如しといふ事である。

肺結核といへばすぐツベルクローゼと、かなりおなじみになつてゐる詞であるが、由來ツベルクローゼの語はツベル Tuberc 瘤といふ語から、Tuberculum 結節となりツベルクローゼ Tuberculose は結節をつくる病氣乃ち結核病の意味であり Lepra 癩病 Syphilis 梅毒なども含まれて置く。

### 診察忌避病

てゐたが、結核は肺に多いため 肺結核には Phthisis Pulmonum といふラチン出の専門語があるが、今はツベルクローゼ更に略してCアチエー・アーが肺結核の意味に用ゐらるゝ事になつてゐるといふ。これは餘計な事だが折角教へて貰つたのであるから序で一すこゝに書き添へて置く。

次に一言したい事はX光線試験の普及といふ事である。

手ざはりだけでは不十分である、X光線によりて早く病源が分かる誤診をさける、さりとして此設備は都鄙に普ねからず、いづれの醫師も備へるといふわけにいかない。といふて此設備なき醫師が設備ある病院なり醫師の下でX光線の試験をうけて來て下さいとは一寸口にしない。肺結核の早期診察などには殊に必要であるだけに、無断か實費位で此設備を普及する事が急務なりとおもふ。

そこで猶序に書き添へておく事は、設備があつても見て貰ふことをおつくうがる事である。



診察のお金に手づまるなら仕方がない、さうでなくて只おつくうがる。中にはもし見て貰ふていよ／＼本當に悪い病氣であるといふ事が、あまり的面に證明せられるのが困ると、理由にならぬ事が理由になつてよりつかない手合がある。

僕が白國武府に留學中四五の同國人仲間から且といふ肺患者が出た。此且が仲々醫者には見えて貰はうとしない、咳止め飴のやうなものをしやぶり／＼その日／＼を送つてる。萬里の孤客同士である、朝夕顔を合してゐると、もしや病毒に傳染しはせぬかと聊か氣に病むが仕方がない。毎日のやうに顔を合して食事する、球を撞く、花骨牌もひく、此且君はとう／＼白國の土と消えたが、當時我等朝夕顔を合せつゞけたゞけに、或る時獨逸から親友澤田醫博の見えた時、僕は何よりも先づ健康診断をして貰ふたが、幸に故障なしと折紙をつけて貰つた。同じ友のS君に君も一つ見て貰へといふとどうしても承知しない、詮じつめるともし肺がうつつてゐたら大變だといふ。大變だから早く見て貰はねばいかぬぢやないかといふが、どうしてもかぶりを振つてきかない。尤も此S君も無事に歸朝し二十餘年の星霜を経て、近か／＼亡くなつたが、僕にはどうしても此の診察忌避の心持ちが分からなかつた。

ところがかうした例は獨りS君にとゞまらず、その後屢々新實例にぶつかる事になつてる。恐らく數多い讀者の中にもさうした不可解な診断忌避者もあるだらう、又知人の中に見出すのではなからうか。勿論どんな患者でも熱が高くなつた、痛くて辛抱できない瘡くてこたへられぬとなつては、そばの者も黙つては居られぬ、本人もお醫師々々一時も早くお醫師さんをとせがむ。それで病勢が思はしくないと、今迄の醫師は藪だから別に何々博士をとエリ喰ひをはじめる。しかしそれは後の祭りでないまでも病氣が手重になつてからの話である、斧を用ゐるやうになつてからの話である。

シの字まで忌みきらひ遺言など思ひもよらぬといふ日本人は、五體の平素の小修繕健康診断となると馬鹿におつくうがる。いやがる避ける。たゞにお醫師さんに見て貰ふのを面倒臭さがるのみならず、大阪の有名なるS博士の話では、生命保険の加入をいやがるが、その多くは保険醫の診断によりてもしやあなたはかうした病氣があるといふので契約のお断りなど喰ひはせぬか、断られるのはよいとして、かくれてゐた病氣があつてそれを明かへ出される、それを耳にするのが嫌だ恐いからだといふのだから、頭から理くつは立たぬが、ひるがへつて考ふれ



ばこんなところに人間味があるのであらう。

お前はあわて、暗室に飛び込んで泥を呑んだが、何も無かつたといふぢやないか、無駄ぢやないかといふかも知れない。しかし何も無かつたといふ事はつきり分つて、こゝに眞個の安心を得たぢやないか。又多少とも事故があれば、早くその病源を断ち斧を用ゐるの憂をなくする事になるではないか。

僕はなにも病氣にあまりに神経過敏になれとはいはない。のべつに醫師にかけつける、薬をのみちらす、いろ／＼の醫書にまで旨の垣のぞきをする、甲の説に迷ひ乙の説を疑ひ、四六時中病氣をお荷物にしおもちやにする神経家は感心しない。しかし故障があるにも拘らず、醫師をさける買薬でごまかす、醫師にかゝつてからが更にあゝのかうのと注意を與へても、面倒臭いのか恐ろしいのか、更にその助言に耳を貸さうとしない、などいふのはこれ又甚だ感心しない。

人間は生きものである。眞に長生したくば假令何等故障を感ぜずとも、誕生日などいふ日を記念日に選び、折々健康診断もすれば遺言も補正する位の心意氣がほしいものである。

## お 臍 の 鏡

長すぎ序でに話が次第に下の方へゆくのは、感心しないがどうも仕方がない。

Kドクターはその後僕に散薬をよこした、理由を聞くと少々だしをかけるつもりですといふ。なぜかといふと楠本醫大長に話したら、それはおれが一度よく見よう、膀胱の故障かも知れぬが、よく堅糞が残つてるとだまされる事がある、なるべくだまされるものは無くしておくがよいと云はれたといふ事である。

我輩の大便たるや、毎朝一度づゝ定期發行をしてゐる。例のX光線試験のためしこたま飲んで硫酸バリウム入りの葛湯は消化せず眞白なまま大便に出ると聞いてゐたが、十一月十九日の正午前飲んだのが翌二十日の朝に至りうづたかく脱出した。ところが二十一日の朝の便に至りて猶眞白な前々日正午の硫酸バリウムの残糞ばかり脱出した。前々日の正午硫酸バリウム服用後半時立たずに、大阪クラブでバクついた晝餐のあと始末はまだ顔を見せないのである。よく口から尻へすぐ筒抜けに出たといふ話があるが、玄人にいはすとそれは何かの間ちがひだ



らうといふ。僕は今からあすの朝になつたらもう常例に復するか、それともまだ白糞の残黨がつづいてくるか、哈爾賓ではあるまいし、さりとては白軍の巢窟たるやその根が深い。

今日風呂には入ると、お臍の上に膏藥が張られてある。お臍のところが皮膚が弱い、X光線に堪へられないからでもあらうかなと、不審ながらめくつて見ると、そこに鉛のやうなカケラがついてる。K醫師に伺ひを立てるとそれはX光線にかけるとき、腹部の位置の見當をつけるためである。お江戸日本橋が里程の元標であるやうに、臍を中心としてX光線の通らない鉛の一片を臍のところへはりつけたのですといふ。

成程さういはれてX光線の寫真を見ると胃から十二支腸に通ずる街道筋のところ、腹部診察元標としてお臍の在家を示すべく、いかさま鉛のカケラの大きさがX光線の寫真にありありと白く残されてある。

話もとう／＼ウンコやヘソに至る、新春早々臭い話である、臍茶な話である、こゝに謹で筆をおく。(四、二一、二一、五年一月號公民講座)

### 金 蘭 簿

#### 一、金蘭簿の形式

金蘭簿！

誰しも知人の住所姓名を記した手控へは持つてゐるはづである。

その金蘭簿の形式には手帳に一々書きつけるのと、抜き差し出来る小札カードをはめ込むのと大體二た通りある。

中には半紙を二つ折にして綴ぢ込み、それへ名刺なり、轉居の葉書なりをそのまま貼りつけるといふ無精なやり口もある。大小長短廣狹の別あり、頗る變化に富んでゐるが、さりとて實用的であるとはいはれない。

金蘭簿は一々書きつけるよりカードの抜差の方が遙かに便利である。第一役人や會社員など



は絶えず住所を轉々する、宿所を記すべき餘白がなくなりやすい。又同姓の人をならべて記したとしても、豫定の場處が満員となつて、わざ／＼あち／＼に飛地をせねばならぬことになるから困る。

### 二、姓名別地方別

札の抜き差しの方がよろしいとして、次には姓名をならべる順位の問題がある。

いろは順アイウエオ順ABCなどとり／＼にある。僕はアイウエオ順を便なりとして、但しこれはいづれも姓の頭文字によりてならべるので、中には別に職業別地方別にする事もある。僕は地方別にした副本を持つて居た。これは東京大阪などは除いてある、處々の目的は今の友人が廣島に移住する事になつた。土地の知人へ紹介をなぞといふと、その地方別表により一目にして分かる。又自分が金澤にゆくとする、此以前に土地の官民有志諸君に近付になつて居たが、數多い上に時が過ぎてるので、つひその氏名を失念して、氏名は分つてもその人の身分など分らずにゐる。地方別表があると前以て眼を通して置く、再びその地に足を入れた

時になにかと便利である、頓珍漢なへマをやらずにすむ。

選挙の神様といはれた安達謙藏君などは、恐らくかうした帳面の頗る入念なものを懐にし、てる事であらう。故原政友總裁などは、全國の有力者の分布等につき、一々掌を指すが如しであつたといふ、いづれかうした闇魔帳を持つてゐた事であらう。まあそれはどうでも宜しい、地方別の副本もあればあるでさうした便利がある。僕も朝日新聞社に入り、絶えず地方を巡遊した爲め全國の都會に通じ、地方別のノートを造つて置いたが、不幸大正十二年九月の大震火災で一炬に附してしまつた。その後必要は感じながらまたそこまで手がとどかない。

### 三、金蘭簿カードの様式

アイウエオ順の札にしてが、その札の大きさである、その帳簿の様式である。僕は一頁十行二段にしてある、札は當初特製しておいたが、これは頗る面倒である、何より端書の長さがよい、端書に記された分をそのまゝ鉄を入れて小札となしうる場合が多い。又札に筆が入用とあれば葉書なり又之と同じ形の案内状などが多いからそれに鉄を入れたら、いくらでも材料に不



足を感じる事がない。頗る經濟である手軽である。そこで僕の金蘭簿は今のところ葉書の長さで二分十分一頁なり、大凡六七十枚綴の分が五括になつてゐる。いふまでもなくルーブリーフ式で、必要な場處へは新規の用紙を挿み込みうるやうにしかけてある。

#### 四、カード排列の順序

次に起る問題はアイウエオ順としてが、そのアなりイなりの中での順位である。理窟からいへば電話帳などのやうな頭文字から順々に、それ／＼アイウエオ順を逐ふのが正式である、そこには議論の餘地がない。青の次に赤、又淺朝の次に蘆、又荒の次に有となる。又同じ大の字を冠しても大阪の次に大崎となるべきが當然である。ところが僕は當初そこまで考へてなかつたため、同じアの中なれば阿部、安藤、秋山、青木、淺野、など先づ數の多いものを、たゞ何んとなし始めの方へならべた。姉崎、油井、芥川、尼崎、熱田、海部、跡見、など同じアでも珍らしい姓は、いはゞ雜の部といふやうな、アの部の最後にまとめておいた。今日では何分八千に近き小札のカードにつき、之を一々はめ直すといふ事は一大事であつて、いまだに在來のまゝ

にしてゐる。ところで次に同姓の數多いものゝならべ方である。之もその名の頭文字からそれぞれアイウエオ順にすればそれもよろしい、しかし僕の金蘭簿の程度では、その名の一字名二字名三字名四字名と云ふ順序にしてある。これが却つてはめ込みにも、一目さがし出すにも便利である。つまり渡邊とか伊藤とか佐藤とか鈴木とか中村とか田中とか山田とか同姓の多いものは、その同姓中名前の一字二字三字によりて順次それ／＼排列するのである。

#### 五、金蘭簿の墓場

こんな事をだら／＼記して見ても、それは誰しも分り切つたことで、なんの變哲もないといはれるかも知れない。しかしこれでもこゝまでくるには必要に迫られながら、數十年の實驗から生み出されたのである。沉んやといふも大分大袈裟だが、これから記す部分は少くも眼新しい事かも知れない。

といふのは今まで述べたのは、いづれも金蘭簿へ入籍の手續であるから、これから除籍の手續につき述べて見たい。



除籍？ 除籍には友人の側なり又自分の側なりの境遇が、もはや友人付合をする必要が無く  
 なつたといふ場合と、…友人の住所不明になつて仕舞ふ場合もふくまれる…友人が死亡す  
 る場合とある。いづれにしてもさうした場合には記してあれば棒引にする、カードなれば抜き  
 去つて屑籠にほり込めば、ケリになつて仕舞ふ。頗る簡單明瞭であるが、その死人の場合には必  
 ずしもさう簡單にケリにするにも及ばない。いや人間に死んだら墓場が残つてゐる、金蘭簿にも  
 墓場があつてよいはずである。

六、墓場案内記

別に他人から入れ智慧されたわけでもなければ、ものゝ本にかいてあつたわけでもない。た  
 だ死亡した時にぬき取られたカードをそのまゝもう死んでしまつたから用が無くなつたと、そ  
 のまゝ捨て、仕舞ふといふ事はいかにも現金な話である、もう少し何とか情合がこもつてしか  
 るべしといふので、丁度十五年前大正の三年から、死亡によりて抜きとられるカードにはその  
 死亡の年月日を書き入れて別の帳簿…金蘭簿の墓地へ年月日順にさし込む事にした。

當初先づ雲をつかむやうな話であるが、その以前に亡くなつた友人のカードを新につくつ  
 た。たゞ記憶に残つた分だけを、兎にも角にもその始めへ挿み込みし分、その數百八十五に過  
 ぎないが、いよく死亡の都度々々年月日記入の上さし込み出してから、今日に至るまで十五  
 年間を通じその數更に千百十六人に及んでゐる。少々物數奇な話であり、又餘計な事かも知れ  
 ないが之を年次別にして見ると次の如き數字を示してゐる。

大正三年	一三人	大正四年	二八人
大正五年	二一人	大正六年	五二人
大正七年	四八人	大正八年	七一人
大正九年	八一一人	大正十年	五四人
大正十一年	九六人	大正十二年	一一〇人
大正十三年	六九人	大正十四年	一三一人
大正十五年	一〇八人	昭和二年	一〇八人
昭和三年	一二六人		

猶最近二年間に於ける月別の數字を見ると



人

昭和二年	昭和三年
一月	九人
二月	一〇人
三月	一二人
四月	一五人
五月	一二人
六月	五人
七月	五人
八月	一〇人
九月	一二人
十月	一〇人
十一月	一二人
十二月	一四人
計	一六六人

### 七、年月日と命數

といふ數字を示してゐる。もとより年を経るに従ふて知人の數も増して來たので、大正三四年頃と昭和年間と、其間に著しい相違のあるのも不思議でなければ、又最近の月別としては、假令少數の中にしても自から死亡率は夏に少く冬に多きなど、人口全體の死亡比率と其軌を一にしてゐる事も看取せられる。

いづれにしても金蘭簿の墓場をつくる事は故人をしのぶすがでもあり、又何かと思ひ出の節にもなる、これはどなたにもおすゝめしてよ

二〇四

最後に金蘭簿と題して、この一篇を草するに至つた事は、更に死亡年月日の時に何處で亡くなつたか死因及び命數をも附記して置く事である。同じく故人をしのぶとすれば、只その死亡せる年月日の外に、同じくはその天壽の命數をも記しておくべきは、けだし當然すぎる事であるが、さてさうした事にまで心付いたのは、金蘭簿の墓場を作りはじめてこゝに十有五年、實に昭和の四年二月末になつての事で、吾ながら迂濶といへば迂濶な次第である。

### 八、墓地を造つて下さい

今僕（いまぼく）の金蘭簿には八千近い知人のカードがならべられてある。ことに僕はアサヒ・グラフの誌上に、知人の思ひ出草を連載し、さらに「思ひ出草」なる名の下に、單行本として一白の巻と二黒の巻が公にせられ、近く三碧の巻が上梓せられんとする。さうした僕の立場としては無論の話であるが、假令知人の數が千を超えずとも、五百に充たずとも、二三百に過ぎずとも、死亡せる場合は矢張り金蘭簿の一隅に、せめてその名を録して残しておくことは、昔をしのぶといふゆかしい友情の流露とも見られるであらう、敢て數の多少を問ふべきではあるまい。

人

二〇五



九、振假名、葉書、其印刷方

此序に注意したい事は、日本文學固有の弱點として同じ姓のいろくに讀まれる事である。菅野といふのが「すがの」とも讀む人があれば「かんの」とよむ人もある。利光は「かぎみ」となり「としみつ」となり「りくわう」となる。小橋が「おぼし」といへば「こぼし」ともいふ。屬とするして「さつか」と讀めば、驚見で「すみ」など一々書き立てると際限がない。要するに讀みにくい姓、又いろくに讀む姓は、いつもそのそばに假名を振つて貰ひたい、これは只金蘭簿の整理といふやうな小さな問題ばかりではない。

次に注文したい事は年賀にも轉居にも、状袋入りは念の入つた事であるが、郵便局でも受取人にもいや差出人にも手数である、凡て葉書が輕便である。次に印刷の方が讀み易い、達者に書かれて讀み煩ふ事がある。更に印刷に附するとしても、住所と姓名をつめてならべ印刷し、切りとるとそのまゝカードに流用しうるやうにしてほしい。相手が金蘭簿のカードに活用するとせぬとは先次第、當方としては同じ手数ならつめてならべて印刷してほしい。

十、別個の腹案

僕は當年取つて五十五歳である。新聞人の一人として、職業柄あらゆる地方にあらゆる方面に、年々歳々知人の數が激増する許りである。名は金蘭簿に残しても、時を経るまゝに顔なじみは消えがちである、顔を合して禮を失し勝の事とおもふ、これも此機會に大方の諒解を求めて置きたい。

更に僕の餘命何がしかあれば、金蘭簿上の墓場だけに止まらず、數年ならずして實現したいと、心窃に期待せる別個の腹案を藏してるといふ事だけを最後に書き添へて置く。

(昭和四年三月一日公民講座四月號)

年賀狀と友だち

昭和四年を送り五年の新春を迎へんとする當り、こゝに歳末年始の御挨拶を申上げ



皆様の御清福を祈ります。

在職してをります朝日新聞社につきましては既に御案内の事と存じます、只新聞本來の使命を完うするやう此上とも御心付の事は何かと御注意下さるやうに願ひます。小生の一家は無事、小生は信越四國九州方面の天空を飛び廻つた外さしたる事も御座りませぬ。著書は博文館より「落穂集」及歌集「天地」を、日本評論社より「新聞常識」「鯖を讀む話」「さし潮ひき潮」を公にいたしました。明春は「七番茶」、朝日講座の「食糧問題」、「思ひ出草三碧の巻」などが公にされる事と存じます。以上。

昭和四年十二月

朝日新聞社にて  
下村 宏

これが僕の昭和四年々末のあいさつ状である。おしつまつては郵便局も多忙をきはめる、受

取る人もかなり数多い年賀状にあきくする、そこで十二月の上旬中に此挨拶状を差出すことが恒例となつてゐる。

今年年末始のあいさつを述べる葉書を發送すべく、若い人達をあつめて金蘭簿の整理、寫字の打合をしてゐると、約八千人の姓名を録せる最後の一冊をその又末に二十枚にわたる、筆者自體の關係してゐる團體事業などを列記せるもの、カードの分類整理につきいろいろの意見が出た。委員とか理事とか評議員とか平の會員とか資格別にすべしといふもの、或は地方別にすべしといふもの、いやその關係せる仕事の内容によるべしといふので結局は  
社交、新聞、體育、教育、社會事業、政治經濟、東洋關係、國際關係、雜  
の九門にわけて見た。

大體僕は、年末年始のあいさつ状を出すことは、平素無沙汰してゐる知己に對する禮であり、やゝともすれば絶えんとする友誼の連鎖であり、郵便局には甚だ御手数だが肩書變更の訂正をなす好機でもあると考へてる。

虚禮といへば虚禮かも知れぬ、しかし僕は此の位手軽い虚禮なら虚禮にしてがよいではない



かと思ふ。さう無暗に手廣く出さずともよい、第一大變な手數である、それも議員連の有權者に差出すのはそれ相應のあてがある、あてもないのに八千とはあまりに多すぎるぢやないかといふ。

もしそれ平素よく顔を合はしよく書信をかはす間柄なれば、むしろわざ／＼年末年始の挨拶にも及ばざるべし、平素疎遠になりがちなればこそ年賀状はよけいに生きてくるには非ざるか？

まあそんな理くつはどちらでもよろしい。僕は一つは新聞社に關係してゐる爲でもあらう、各方面の人達と接觸する機会が多い。趣味の廣きにすぎる僕は、如く此にしてあらゆる方面の人々と知り合ひになる事をありがたいと思ふてる、そして金蘭簿のカードが年々歳々増加して止まる處なきを喜ばしい事と思ふてる。一面毎月金蘭簿の中から死亡によりて、亡友金蘭帖の方へ轉出されるカードがまづ十枚から二十枚ある、しかし抜けて出るカードより新にさし込まれるカードは猶多い。多産多死なれど死亡より出生のより多い日本といふ國とよく似てゐる、既にカードが多いからはき出されるカードの多くなるはあまりに明である。同時に自分が健

康で活動してゐるため、新規さし込みのカードの又より多くなる事も明かである。それは新聞人たるため僕がよりよき若き人より新しき人とも絶えず接觸しうる事を物語るものではあるまいか。

中には君は多少の餘裕あるからそんな遊戲にふける事が出来るのだ、八千枚の葉書に筆耕料、印刷代などかれこれ二百圓仕事だといふ。いゝぢやないか近頃物價騰貴の折柄、生計難を口にしても、一寸カフェーに入る、少々御みきを召しあがる、すぐ十圓、二十圓の金が消えてなくなる、料理屋のしきりでもまたけるとすぐ百や二百の金はケシ飛んでしまふ。僕は自分の健康活動の目印しともおもふて、此あいさつ状の費用の年と共に多くなるを喜んでゐる。

人間の値打といふものは誠に多愛もないもので、その大半は友達の方にまつ、つまり人間は相持である。自分だけエライつもりでもなく友乏しくしてのエラサがうんと割引されるもあり、友多くしてうんと割増されるもある。尊い友、ありがたい友、その友に對しては年に一度のあいさつ状、葉書一枚ですまないとおもふ。それに數多いたため名前と顔と一致しない、つまり失念する分も多い、止むを得ぬ事なれどこれ又すまない事とおもふてる。僕はいま既に亡くな



りし友乃ち所謂亡友帖にのせられてる人達に對しては、その子孫と交りをつゞけてるのは甚だ少い、死亡と共に縁が切れつばなしになつてゐる、これをどうしたものかと思案してゐる。

このまゝ筆を置いてよいのであるが、序での事故當初にもどり、こゝに僕の關係してゐる團體事業別の分類を参考に付ける事にする。

此分類中には第一に新聞關係の分はわざと省略してある、第二には普通會員の分を加へてあまりに多くなるから全部省略してある、(特)は特別會員、(評)は評議員、(願)は顧問、(理)は理事、(監)は監事、(名)は名譽委員、(贊)は贊助員、(相)は相談役、(委)は委員の略記である。

少くとも洩れてゐるのがある、又間違つてゐるものもあらうとおもふ、それほど名前だけで事實縁遠いものもあり、又普通の會員として却てかなり交渉の多いものもある。

自己廣告のやうで恐縮であるが、もとゞ吾々新聞人には宣傳はつきものである、といふてこんな物數奇な事を筆に残すものもあるまい、なにかの参考にもと、又自分だけの後への思ひ出とかきつけて見たのである。

一、社交關係

- 日本俱樂部 同氣俱樂部 交詢社
- 學士會館 大阪俱樂部 清交社
- 大阪銀行集會所 臺灣俱樂部

二、體育關係

- 臺灣體育協會(名) 大阪體育協會(願)
- 日本體育獎勵會(監) 東京蹴球團(長)
- 東京スポーツマン、クラブ
- 武藏野カンツリー、クラブ
- 程ヶ谷カンツリー、クラブ
- 寶塚カンツリー、クラブ
- 茨木カンツリー、クラブ
- 臺灣ゴルフ、クラブ(名)
- 平壤ゴルフ、クラブ(名) 優生運動(贊)
- 日本結核豫防會(評) 日本武德會(特)

三、教育關係

人

四、社會專業關係

- 法政大學(維) 東京商業學校(理)
- 東京商業學校校友會(副長) 關西大學(評)
- 拓殖大學(評) 一高同窓會(評)
- 郵便電信同窓會(名) 日本國民高等學校(特)
- 關西大學學士會(特) 神戸實業學院(贊)
- 家庭學校後援會(贊) 公民教育會(理)
- 保險演習學友會(贊) カナモテ會(評)
- 博物館事業促進會(評) 國語協會(理)
- 科學知識普及會(評) 兒童科學教育會(贊)
- 南奏育英會(評) 政治教育協會(贊)
- 社會立法協會(理)
- 社會立法協會大阪委員會(長)
- 大阪失業防止委員會(委)
- 中央勤儉獎勵委員會(委)
- 關西社會學院(願)
- 聖バルバナ病院(評) 恩光會(願)



大日本職業指導協會(願) 中央報德會(評)  
 社會事業協會(名) 日本赤十字社(特)  
 東京帝大セツトルメント(贊)  
 簡易生命保險資金運用委員會(委)

五、政治經濟關係

人口食糧問題調查委員會(委)  
 商工審議會(委) 日本交通協會(評)  
 大阪自由通商協會(理) 富民協會(評)  
 國華經濟研究會(願) 大阪經濟會(委)  
 產業組合中央會(願) 苦樂園區會(評)  
 東京市政調查會(評) 大阪都市協會(評)

六、東洋關係

對支文化事業調查會(委)  
 同仁會(評) 東洋協會(評)  
 全亞細亞協會(相) 經國同志會(審)  
 東亞同文會(評) 中央朝鮮協會(評)

朝鮮鐵道促進期成會(評)

七、國際關係

日佛協會(評) 日波協會(評)  
 南洋協會(評) 國際平和協會(評)  
 關西日白協會(理) 拓殖研究所(贊)  
 早稻田大學移民研究會(願)  
 シヤパン、ツौरリスト、ビュロー(名)  
 日米文化協會(理) 海外事情研究會(贊) 國際  
 聯盟協會(理) 拓務懇談會(特)

八、雜

大日本文明協會(特) 文化普及會(理)  
 吉野神宮奉贊會(評) 熊野保勝會(願)  
 國立公園協會(評) 三笠保存會(評)  
 大阪放送局(委) 聖堂再興會(評)  
 現役義務者廢兵待遇審查會(委)  
 (四、十二、八、海南莊にて)

財食人物語

一、非金人金人

水よく人を活かしましたよく人を溺らす、火よく人を活かしましたよく人を焼くといふからには、金のよく人を活かし、またよく人を殺すに何の不思議かあらんやである。

たゞ近ごろの新聞を見ると、いつもいつも金が人を食ひ人を傷つけるニュースを以て満載されつゝある。金が人の五體をさいなみ、精神をまでむしばむ力のあまりに大なるを痛感せざるを得ない。いかにしても金の力はあまりに強すぎる。

日本では武士は食はねど高揚枝といふ諺もある。金を賤しむ氣風はかなり濃厚であつたらしいが、福澤諭吉翁にいはすと『日本は古來の習慣として、金を持つたものが威張る國で、その金を持つた者に頭を下けて行つて、強ひて使はれやうとして使はれる人間が世の中の仕事を



してゐる國である。斯様な國であるが故に、遂に國の結局の發展は出来ない。仕事の出来る者は自ら仕事を計畫する、金を持つたものがこれに頼んで金を使つて貰ふ。強ひていへば今日の金人非金人を非金人金人と、でんぐり返した實業社會にしなければ到底駄目である」といふたといふ。いづれにしても當世は一にも金、二にも金、三にも金の世の中である。衆議院から市町村會の議員に至るまで、さらに所得審査とか學區の教育などの委員の椅子にまで、凡て金がものをいふ世の中である。こゝにおいてかお金の怪我人がさらに起る、豈それ止むを得んやといふのらしい。

### 二、他人食近人食

僕は新に書齋をつくる事にし、名づけて財食人書屋といふ。金殺人では餘りに露骨だからといふのであらう？ それにしても、食人といふ語はあまり感じがよくない。

今でも濠洲やアフリカの一部に食人種がある。人、人を食ふのである。天恵に乏しき南北極の氷雪の中では、同類相食むといふことは聞かぬが、天恵に厚き熱帶地方に食人の風習が残つ

てゐる。勿論支那までゆけば往來の眞ん中で死刑が執行される。待ちかねて全く待ちかねた群衆がかけよる、手にしたパンをその生血にひたしてこれを口にする、なにかの病氣によろしいといふ迷信かららしい。さういへば我國にも、ヒエモントリといふて、死刑囚の屍から膽嚢を争ひとつた事もあつたといふ。

洪水飢饉などに出あつて食ふに食なく遂に人間が相食むといふ事は想像されぬ事はない。しかし食人種の食人必ずしも旨いから食ふといふのでもないらしい。一種の惡物食ひで人肉を食ふ、中には人間を豚や牛のやうに飼養し肥満させて食ふ。死體は谷水につけて置くと旨くなるといふ話もあるが、古來の傳統で自分の子を食ひ、知らずく人口制限もしたらしい。スタインメツツ氏のいはゆる他人食に對し、近親食といふのであつて、要は今日の貧家の多子制限は避妊法により、昔の多子制限は子を食するによる、爺や姨を山中に捨てた例からいへば珍らしくもないことである。矢張りその基調は生計難から來る、いはゆる財食人に外ならない。(食人の多くは松井權平氏の記事による)



### 三、書屋新築

僕は苦樂園内の一角に海南莊を相したとき、下の三間はサンルームに應接室に食堂、二階の三間は寢室兼妻の室子の室及び書齋と定め、その後別棟を建て増して子の室は不用となり、寢室と妻の室は互ひに獨立することになつた。

ところで贅をいふときりのないもので寢室はとても狭い、寢臺二個で一杯になる、病氣の時などまさしく困る。その上階下食堂の雑音と電話のベルの高話にもかなり惱まされる。殊に三間に二間の書齋に至りては、これ又とても狭い身動きができない。そのうち書冊の重みが重なつて建てつけがきしんでくる。階下の二室にも書架がぎつしりならば。いたるところ書冊が積み重ねられて、いや取り散らかされて、根太までゆるんでくる。

やり切れなくなつたから、僕の命が今後かりに十年でもよろしい、五年でも仕方がない、せめてその間氣持よく筆を執りたい。心平かに病床に横たはりたい。この意味で屋後の土地を手に入れ、こゝに書齋兼平時客室不時病室の家を建てる事にした。

僕は遺族が食つてゆけるだけの準備はできてる。この上は下手に金を残すと死後の混雜を招いたり、子供をスポイルさすだけのことである。僕の血と汗でかせいだ金で、何よりも好きな筆をとり、短歌をよみゴルフのクラブを振り、好々爺となつて餘生を送りたい。御多分に洩れず病むときは、心安けく靜かに横たはりたい。さうした心持で新築した建物に財人書屋と題したのは、一寸平仄が合はぬやうに見える。

僕は新聞人となる前に八部の書を公にした。その中で多小共収入になり海外の留學費を補助したのは財政學であつた。新聞人となりしより公にせるものは既に左の十六冊に及んでる。

歐米より故國を (丁未出版社)

歌集芭蕉の葉陰 (聚芳閣)

新聞に入りて

思ひ出草 白の巻

同一黒の巻

財政讀本

皮と肉

鯖を讀む話

さし汐引

き汐

新聞常識 (以上日本評論社)

下村宏大講演集 (大日本雄辯會)

人口問題講話 (朝日新聞社)

四番茶

五茶番

落穂集 (六番茶)

歌集天地 (以上博文館)

人口問題講話 (朝日新聞社)

この中で多少共収入らしい収入のあつたのが日本評論社の財政讀本と朝日叢書の人口問題である。この二部の書冊の印税は別口に積立てゝある、そこへ明春食糧問題を公にする。これも



人口問題と同じ筆法で相當賣れるはずである。そこで

財政讀本

食糧問題

人口問題

頭文字をならべて見ると、財食人となるのである。といふて中々此三冊の印税だけではもつて新築の費用を蔽ふに足りない。いづれ此建物の落成と共に、その書屋に於て筆にすべきあるものはちやんと腹にきめてある。實はさる十一月十九日大阪醫大でX光線により五體を檢査して貰うてから覺悟をさだめ、既に着々その緒についてゐる、こゝに自から健康にして筆硯益多祥ならん事をいのりてこの文を草した次第である。(四、十二、八、週刊朝日)

### 白雲樓の記

僕は土性だから金に縁がありさうだが事實は薄い。どうも金はたまらない、といふて借金も

した事はない。

もと／＼十年と遞信省で貯金事務にたづさはつたのだから、肩書だけは金に縁がありすぎた。尤もこれとても何も貯金の躬行實踐に評判をとつたから其職に納まつてゐたのでも何でもない事だけはわざ／＼申開きをするまでもない。その頃はをり／＼全くをり／＼である、郵便貯金をこゝろみだが賽の河原の小石を積むでゆくやうに、預金高が百圓二百圓やつと五百圓に手のとどくころは、不思議とやれ留學のやれ病氣入院のと、何かしら事故がおこつて一擧して拂出しとなる。

臺灣へ轉任してからは、懐合の融通は馬鹿に大きくなつた。しかしそれは只出入りが大きくなつたといふだけで、すべては專任の御役人がゐるてまかなつてくれる、自分で會計には一切手をつけぬ事にした。親切な友人などは今の内に土地を、それもいやならせめて家なりとも一軒求めて置くがよい。浪人するすぐ借家さがしなどは頗る感心しないといふ。

素直にいふ事を聞けばよいのだが、どうも一時に代金がかさばりすぎる。ナアーニ金はあとから濟し崩しでよいといふてくられても、なんとなく氣がとがめて、とう／＼土地にも家にも手



をつけずじまひで、足かけ七年の臺灣づとめもようく、引退と腹をきめてから、東京で借地をする普請にかゝる。まだ出来上らない内に御役御免となる。豫定の如く？借家でお茶を濁すことになる。

今度は不思議な縁で新聞人になる、洋行する事になる、退官賜金だの義務貯金などとお金がしかるべく浮んで来た。武庫の里御影の借家の二階から、朝な夕な柴匂ふ武庫の連山をながめてる内、この山腹に死場處を求める事にほぞをかためる。同窓の友人大谷吟右衛門君が兵庫の農工銀行頭取をしてる、家も土地も抵當にし、一躍して苦樂園の一角に家主兼地主となる、時維れ大正十一年の暮の事であつた。歌あり

天地の廣きが中に踏む足の

はじめて輕しわが土を得て

それから後は金は貯へて置くと利子を生むからよいやうなもの、長い／＼經驗から見てもうもつひふらくと引き出す懸念がある。土地家屋は地稅家屋稅を喰ふが、賣りこかす心配もなければ、まさか抵當にして借り出す手数までしやうとは思はぬ、況んや土地はどうかといへ

ば時がたてば値が出てくると樂觀してもよい。

遺族には人様に迷惑かけずに喰つて行ける程度になつてをればよい。生じつかに餘分の金をのこすと御家騒動にならぬまでも間違の種になりやすい。今のところ僕はせんぐりく／＼借金しても土地を買ひ足す家屋を増すといふ事にして、もと／＼狭きにすぎた日本家のそばへ廊下つゞきで洋館？を建てた、所謂海南莊である。その黒ずんだ眼立たないバンガローのうしろへ、さらにせがれや書生達のため赤屋根の洋館？を建てました。

ところが安普請のサンルーム、應接室、妻の室、書齋、到るところへ書籍がならぶ、床の間、棚の上棚の下いづこともなく毎日のやうに、引つきりなく書籍雜誌類が積み込まれるので、見る見る根太がゆるんでたてつけがわるくなる。とう／＼此度裏山へ二階から廊下つゞきに書屋を建てる事にしたが、羨にこりて膾を吹くの嫌あり、此書屋を建て、見ると思つたよりだゞつ廣く、丸で小學校のやうなものが出来上がりつゝある。此ほど週刊朝日に載せてある財食人書屋なるものは是なりで、さて普請をはじめて見るとどうして財政讀本、食糧問題、人口問題の三部の著書の印税などで追つつくものにあらず。といふて今更ちとめるわけにもゆかず、大は小



を兼ねるまでだと二部屋三部屋と仕切る事にする。いよく出来上れば、こゝでのんびりと餘命をおくりたい、しんみりと筆硯にも親しみたい、僕があゝの世へ鞍替したのちには住居が廣すぎる嫌あれば、廊下さへ閉め切り一寸模様替すれば、こゝに三通りの獨立家屋が出来上らうといふ、一寸三部制の家がまとまつたといふ仕儀である。

さて書屋の名は財食人！をかした名ではあるが、先づそれは仕方がないとしても、まさしくあの建物はでかい。第一屋根が眞白だからとても眼立つ。建物全體に冠するに何とか樓とか、何とか閣とか、何とか城とか銘すべしといふ議が持ち上つた。

屋根の瓦を眞つ白にしたのは別に深い理由あるにあらず、竹中組の瀧君が在來の建物が屋根が黒と赤になつてゐる、今度は青か白かといふて青は黒にまぎららしい、一つ思ひ切つて白にしたならばといひ出した。外に白瓦のためしがあるかといふとまだ無いといふ、全くの白紙でない白瓦である。ちや一つやつて見るかなといつたまで、ある。ところが此白瓦は馬鹿に眼立つ。阪神電車からでも阪急電車からでも、苦樂園の上腹中山太陽閣の眞下に、太陽に光りてキラ、にかゞやいてゐる、ともかく今のところ眞つ白に光つてゐる。

白いから名前も白いものに縁をつけたい、ホワイト、ハウス？いかにもフーヴァー大統領の公宅に對しておもはゆい。楚人冠は我孫子の手賀沼湖畔に高からず廣からざる家を相して白馬城といふ。支那で最初の寺として白馬寺の名は聞いて居るが白馬城と云ふ名は初耳である。楚人冠は馬の年かも知れぬと思ふたら、本人の曰く、只何となく景氣がよいのでつけたのだが、あとから白馬は罪人をのせる馬なりなどいふて、友人から大分文句が來たよといふ。

そこで僕は亥の歳だからといふて猪三階でもあるまい、白猪城では全くなつてゐない、といふて白豹、白狗、白龍、白虎、白羊、白兔、白猿はなほ忍ぶべし、白蟻は建物には禁物である。これが鳥類となると鶴がある、鶴は雪姑といひ能く雪を好みて食すとある。鸛、鷓鴣の白いのは雪衣娘といひ、鷺は雪衣兒と名づけられる。白鷺城もしやれてゐるが隣國播州姫路城にたてをつくやうである。蘇東坡は黃洲臨臯亭に寓居し、東坡に就て雪堂を築くとあるが、僕には四壁に雪景を畫いて納まつてゐるだけの雅懐がない。雪にちなんで六花樓？一寸乙力のやうでもあるが遊廓福原松島を連想させるやうでくすぐつたい。

白玉樓では死んだやうになり、白魚樓では書物につきもの、シミとあつてよろしくない。白



駒なれば人生天地之間若白駒之過隙忽焉而已といふ語もある。白日なれば白日莫空過、青春不  
 再來といふ語もある。よい訓戒の詞として頂戴してもよいやうでもある、さうおもへば老境に  
 入つて建てた家である、おまけに屋根が白いとあるからには白頭閣などが一寸しやれてる。と  
 いつて僕の頭は原敬、小橋一太のそれの如く白くはない、まあ、そんな心細い事は云はぬも  
 のだといふ。

あゝでもないかうでもない餅についた揚句の果てが、僕は亥の八白だから八白閣いや八白  
 樓がどぢやろかいといふ。屋根が四方へ四白、壁が四方に四白併せて八白であるといふ。まさ  
 かに嘘八百でもないがどうも語呂がおもしろくない、いかにも九紫た名前である。

そこで潮州韓文公の碑に公昔騎龍白雲郷といふ文句があり、青山元不動白雲自去來といふ誰  
 かの詩もあつた。僕の病中吟の中に

かぎりなく爲すべき事の多ければ

静かに臥してまづ雲を見む

といふ歌もある、それだからといふわけでもないが一番ありふれた白雲の二字を冠するのがま

づ無事なやうである。平凡すぎるだけに怪我がない。ところで白雲閣か白雲樓？、それはどち  
 らでもよい。閣の字書くに通すよいぢやないかといふ、いや閣といふと本願寺の飛雲閣や八犬  
 傳の芳流閣が連想されて仰山すぎるおよしなさいといふ、何よりもしらくもをかくなどは感心  
 しないといふ。さういへば僕は頭にエクチエーマがあるのをいつも手が頭にいつてのべつに搔  
 まくる、しらくもかくも一寸味がないでもない。しかし之を筆にする段になると閣といふ字は  
 き書きぬくい、樓といふ字の方が書きやすい、結局白雲樓といふ事に落ちつく事にして、東西  
 の朝日新聞社で物議りの面々の議に付する。多勢の評定となると結局平凡といふ事になる、平  
 凡乃ち無事である。

昨今は普講場の木を伐る音を耳にしながら、悠々青山動かざるところ静かに筆に親しみたい  
 と、白雲の去來を胸にゑがいて僕は北叟笑みつゝある。(關西文藝五年四月號)



# 現代放言

四年八月號

聖上西巡

陛下には親しく産業の中心地たる大阪神戸の二市を御視察あり、その途次烟迷ふ大島、鳥も通はぬ八丈ヶ島に上陸遊ばされ、更らに科學者として和伊の潮の岬、白濱に玉歩を印せられた。維時昭和四年初夏。

## 英皇太子と一職工

ブリキ罐製造機の陳列處前を通過したとき一名の監督職工は金屬製のベルトの使用方法を見せやうとして、ふとしたはづみにベルトに觸れる。そのとたんに足を滑らして運轉中のベルトに

腕を捲き込まれた。一同アレヨ〜と叫び聲をあげる、無慘にも職工の五體はする〜と引き込まれる。此瞬間に飛鳥の如き素早さで、いきなり飛び出し職工の身體をがつしりと抱き止めて危い命をつなぎ止めた。處は英國のニューキヤツスルに於ける勸業博覽會。助けた人は？ 開會式を司宰された英皇太子ウエルス殿下！

## 英國新内閣Ⅱやり口ちがひ

議會には絶對多數を占めてる。別に優詔問責案が通過したといふではなし、不信任案に敗れたといふでなし、さりとて議員の任期満了といふでもなし、何で下院に總選舉が行はれたかといへば、近時いづれの補缺選舉にも兎角政府黨の旗色が振はない。民心我黨を去るやの嫌がある、こゝに議會を解散して國論に問ふ。さすがに英國保守黨内閣のやり口は日本とやらいふ國の内閣のやり口と、やり口が一寸ちがつてる。



英國新内閣Ⅱ筋ちがひ

選挙の結果は労働黨は百六十二人から二百八十九人に増し、保守黨は四百人から二百六十人に減じた。そこへ自由黨は四十六人から五十八人といふので、一寸第三黨まづ床次黨といふところである。

しかも票數を見れば

労働黨の

八、三三七、〇〇〇

自由黨の

五、二三八、〇〇〇

に對して

保守黨は

八、五七五、〇〇〇

といふ數字を示してゐる。まさしく小選挙區の不自然を如實に語つてゐるが、保守黨内閣はその投票數の多きを口にして居居らうともしない、きれいに引きさがつた。一寸どこやらの國の内閣とは全く筋ちがひである。

英國新内閣Ⅱ毛色ちがひ

何よりもかやうなときは東洋の立憲國にありては、切崩しあり、鐘切りあり、政策の協定なるものあり、お上のお力にていかやうにも小刀細工が利く事になつてゐるが、英國はとんと融通の利かぬところと見えて、切崩しもしなければ、鐘切りもしない、このところ少からず毛色を異にしてゐる。

英國新内閣Ⅱ流儀ちがひ

保守黨の首相ボールドウキン曰く、かりに自由黨との提携を受諾して政權をこのまゝ保持するとしても、新議會に於ける二黨の議員は労働黨のそれに比して三十餘票しか多數を制するこゝとが出来ない。それでは満足に政務を遂行するに充分でない、といふので綺麗に政權を投げ出した。このところ日本とやらいふ國のそれと頭から流儀がちがつてるノオ。



陶庵權を用ひつくさず

衆議院では絶對多數を制し、貴族院では別に故障も見出さない。それに内閣をなけ出すといふのはどうした事ですかと總理に突つ込むと

『政友會の積極政策は既に行きつまつた、政策は時に従つて變らねばならぬが、變るには他の内閣によるが當然である』

と淡然と平然とししかも毅然としてテコでも動かない。とう／＼一同辭表をまとめて總理の手許に出した。

つまり苛烈な政争をせずに退却するのが、政友會が再び起つ所以である。否國家の爲であるといふ信念から出たものらしく、果して總理は後に再び起つ事になつたとある。

政友會は同じ政友會だが此時は總理は西園寺陶庵であつた。竹越三又は公の心事を忖度して、權は用ひ盡さず、勢ひを倚り盡さず、名は享け盡さずといふ詞を採用してゐる。

さりとして近頃はようもまあ用ひつくし倚りつくし享けつくし過ぎてゐることではある。

繁文褥禮

日本橋女橋架橋工事設計變更の文書は、百十一圓の工費減額であるが、これに捺印されてゐるハンコが二十有九。雨の展覧會開催の文書にはハンコが二十有六。

これが中央各官省などよりは新しいといはれてゐる東京市役所の文書の取扱方である、これではあまりだと今簡易化すべく調査中であるといふ。

何分にも支給する給料は知れたものではあるが、その給料を頂戴する所以を明にするため、椅子、卓子から文房具さては旅費車馬賃それもまたよろしい。一番やり切れない事は名々自己の存在を明にするため、事務の進行を遅延阻害する事である。

トーカーと聾者

トーカーを見ていや見たり聞いたりして、いやまだあれではねと首をひねる。汽車でも自動車でもはじめは皆首を認められた。電話や振替貯金をはじめた時どうか利用し



て下さいと御招待をして無理矢理に加入して貰つたのは古い話ではない。テレヴキジョンも完成しつゝある、世の中は目まぐるしく動いてゆく。

さりとは便利な事だと思つたが、アメリカでは全國映畫會社にトーキー反對の決議文をさし出した者がある。誰？ 三十萬のつんぼさん達！

機械人

リチャード氏の創作した「エリック」といふ機械人は自然人に異ならぬ動作をする、しかも絶對に正確であり従順である。ウェンズレー氏の創作した「テルヴオクス」は三種の音律を聞き分けるといふ。近頃外來の畫報を見ても、紐育の大通りを機械人は悠々と歩いて行く。あの機械人は歌留多遊びの御相手までしてゐる。人口政策にまた一つ問題がふえて來た。

夜間裁判所

昭和四年四月十日午後七時から、吳區裁判所で第一回の夜間裁判が江島裁判長によりて開か

れた。晝忙しい職工達には夜の方の時間の節約の上により便宜である、何よりも夜は打ちくつろいだ気分になる。虚偽の申立が少ない、まとまらない事件もまとまる、全國にひろがつて然るべしである。

西村庚子

「邦人の聴器の位置及び大きさに就て」といふ論文は、小金井良精博士の紹介で帝國學士院講堂にて發表された。なんでも聴器四十個の標本をつくり、耳科學解剖學數學の各部門から研究されたもので、醫學博士には折紙付の論文だといふ。醫學博士といへばあゝ又かとその濫造を以て鳴つてゐるから、今更珍らしがるにも當らないが、此研究をしつけたのは東大耳鼻咽喉科の助手で、西村庚子といふ婦人であり、芳紀正に三十歳といふ。

英國のマクドナルド内閣では婦人の閣員さへ出来る世の中に、日本で婦人の醫博ができたとして驚かねばならないのだから、こゝに紹介しておく。



夜業禁止

「工業主は十六歳未満のもの及び女子をして午後十時から午前五時に至る間就業せしむることを得ず、但し行政官廳の許可を受けたるときは午後十時迄就業せしむることを得」これは工場法の第四條で今まで實施が保留されてゐたが、いよく猶豫期間はこの七月一日を以て終了する。

深夜業の勞働苦から救はれる少年及女子勞働者は約二十萬人、一面には副産物として午前五時より午後十時まで就業時間が二部交代となつて、勞働時間の八時間制も行はれようといふ。一等國としての日本の國際的立場の上から又日本の勞働史の上から、まさに劃期的の大事件ではあるが、數は二十萬でも勞働者の事である下々の事であるといふので、嚙社會への反響は鈍い事であらうと、今から見越しの記事を筆にして置く。

マルコニー

六月の十八日クヂリエイモ・マルコニー氏は、無線電信を發明した功により世襲の侯爵を授けられた。

これは日本の識者とやらんに御參考までにお知らせする。之はいふまでもなく伊太利の話である。あの世界の大戦に戦線に在る者戦線の後にある者の志氣を激勵したる民謡 Regenda de Pieve の作家であつた、ナボリの郵便配達人マリオに一代男爵を授けたあの伊太利の話である。

いけんといふ意見

不戰條約とやらんが樞密院の精査委員會とやらんに於て、どうやら無事通過近かく本會議に上程するといふ。

それでは議會が聲明した通り違憲でないといふことのあかしが立つたからかと思ふと左にあらず。留保宣言とやらいふ疵がついてる、つまり違憲だといふ事を認めたらだといふ。いや斷じて違憲ではない、たゞ妥當を缺いてたゞけだといふ。いや腹の底では違憲ですとあやまつ



てる、チャンと顔で讀めるぢやないか。なあと帝國議會で何んといふであらうとそんな事は頭から氣にするに及ばず、我樞密院に於て當局が既に悪かつた違憲でしたといふ態度が見えてる以上、敢て屍に鞭つに及ばず、況んや相手が不死身の素水首相なるにおいてをや。

議會でどう言明したの、留保の意味はどうであるのと、引つかうつて、違憲ぢや、いや違憲ぢやないなど、餅につく事が抑々いけんのぢやといふ意見らしい。

やれ打つな蠅は手を擦る脚を擦る

(六・二〇)

四年九月號

不死身内閣の最期

無軌道内閣、不死身内閣、さなだ蟲内閣、反動内閣、酔つ拂ひ内閣、頼冠り内閣、諒解内閣、サーベル内閣、浪費内閣、責任忌避内閣、半兵衛内閣曰く何曰く何と、數知れぬニツクネームを頂戴してゐた田中内閣も、議會の優詆問責も知らぬ顔で閉會となると、内閣は短命で

は仕事ができない、組閣以來二年間は只前内閣の尻ぬぐひに潰されて仕舞つた、いよくこれからだよと首相は政友會の總會で反り身になつて納まつた。

納まつた素水首相は樞府には七重の膝を八重に折り、拓務省改名宜しい不戰條約留保よろしある。某重大事件の責任は滿洲駐在の軍人さんで澤山ある、これからいよく江湖の信頼を荷うてる床次老を洞ヶ峠より招來し、看板塗り替へ引き眉毛の二度勤め、いよく改造をやるのぢやノオと、腮を撫でたかと思ふ間にひらり體をかはして内閣投げ出しとある。其辭に曰く

「願みれば在職二年有餘なほ政策の實行すべきものを存すといへども、この上長く政權を明りにするは偶々人心を懈怠に導くの處なきにあらず」  
天下は廻り持ち、いづれ又政友會の出番になる。素水將軍再び出現するや否やは神さんでも分らぬかも知れない。奇抜な人事行政、金力暴力の濫用、西伯利亞支那への出兵病、これだけはせめて今より封じておく事。

瀬田の唐橋 床次と濱口



床次老をおもちの兵隊さんだの、金魚の刺身だのといふ。吾れその當れるや否やを知らず、洞ヶ峠に陣處を構へるといふに至りては虚妄も亦甚し。

さる新聞には床次老は政權除御守り大賣出元だとのある。左なり左なり老は政權を得んとて洞ヶ峠に陣處を構ふるにあらず、じつとしてると政權が落ちてくる、之れではうるさくて困るといふので、政權の臭ひがしてくると尻に帆かけて逃げて廻る。

かの濱口ライオンを見よ、故後藤伯に見出されて大藏省專賣局長官より遞信次官となる。間もなく共に野に下り、そのあとに付して故桂同志會の傘下に集まる。桂公没するや後藤伯は會より退く、しかも彼黙々として會に止まり、時には野黨として政戰に敗れる。苦節十數年終始黙々として鈍重鉛に似たり。じつとしてるためとう／＼いつの間にか政權にぶつかることになつた。だからうかく／＼まご／＼してると、遁け損うて政權のつかまるところとなる。

古語に曰く急がば廻れ瀬田の唐橋。

堀切と長岡

公器を弄んで私恩を賣る、田中内閣の人事に至つては奇妙奇烈摩訶不思議、世人をして只呆然として詞無からしめたものであるが、どうした風の吹き廻しか、東京市長に堀切善次郎を押し、警視總監に長岡隆一郎を任じた。それは政友會の面々が尻をまくつて反抗したことは、左様に明るい人事であつた。始めから此筆法でやれば文句は無いに、今頃になつて遅い遅い、いや／＼遅くともエ、事はエ、人の死せんとす其言や善し、内閣倒れんとして其なす事や善し。

愛黨の精神

(長岡、原、片岡、)

堀切の東京市長でかなり面喰つた東京政友會支部のエライ人達は、長岡の警視總監にどぎもを抜かれて一同脱會といきまいた。なにも長岡其人につき兎や角いふわけではないが、我々に一言の相談もわたりもつけずに任命したのは怪しからぬといふのが理由なるものであるさうである。



民政党内閣になると土浦の原脩次郎、京都の片岡直温などの幹部どころは大臣候補の下馬評に上つたが落選した。土浦方面の有志は民政黨脱黨とふれ出し、京都では佐上知事をよこしたのは不都合だと不信任決議をする。

政友會といひ民政黨といひ、國事を憂ひながら傍ら自分達の立場を思ふ愛黨の念の熾烈なる、誠に懦夫をして起たしむるの概があるぢやないか？

木材關稅引上の皮肉

國民あけて値上げに苦んでも木材關稅引上げずんばあるべからずと、前内閣善政？の一として決行はされたものゝ、何んと御立ち會！世の中はまゝにならぬもので、全國至るところ濫伐の結果が約五割増の供給過多、市價はあべこべに暴落とあつて、市場出荷の機に失し山本に野晒しでない山晒し、資金回収不能で破綻者が相次ぐといふ。全然期待が見事に裏切られた、豈それ小氣味のよい皮肉な事では御座らぬか。

人間萬事塞翁の馬も古いく。

判決文の言文一致

ある控訴院の一部長は、屆書願書判決文の地名を書く場合、漢字を廢して一切假名書きに改めた。

この控訴院の一判事は判決文を言文一致體とし法律民衆化の適例とし問題となつてゐる。問題になつてゐる事ほど左様に、御役所いや世間が鈍感である。何分鐵道では王子を又右横書で「わうじ」と書かねばならぬ世の有様ぢやから。

勳六等菊五郎

尾上菊五郎が勳六等になつた。政變劇の眞只中十月の一日午前十時半、總理官邸で素水首相親しく傳達式を行ふたとある、おもしろいノオ。

河原乞食といはれたものに勳六等！と眼を丸くする者もあり。うちの校長先生は三十年以上勤續してやつと勳八等、なんとかいふお役者さんはエライ人の



前で一夕踊つて勳六等、どだいわやゝと不平の聲を洩らす人もある。

さうかと思へば苟くも國家が藝術家を表彰するに勳六等はなんやといふ者もあり。

六代目なれば播磨家はどうするやと力む者もあり。

歐洲に親しく我藝術を紹介した高島屋をどうしてくれるんだと肩を張る者もある。

もとく藝術そのものには特殊の勳章があつて然るべし、どれもこれも皆いふ事が理くつや

がな、通つてゐるやがな。

伊勢集貫之集

古筆三十六人集のうち藤原公任卿の筆と傳へられる伊勢集及紀貫之集は、武藏野女子大學の建設の爲とやらで、西本願寺大谷家の寶庫を出た。

價は六十四萬圓、手に入れたのは益田孝男と傳へられてゐた。

高い？ 安い？ 代は見てのおかへりなり。それだけあると解散の兵糧のたしになるなど

心細い事いふべからず。

太平洋の航空横斷

ロサンゼルス市の上空で二百四十六時間といふから、十日以上耐久飛行をつとけたメンデルとラインハートといふ二勇士がある。

そこへ又ブロムレー中尉、タコマから東京へ太平洋を四十三時間乃至四十五時間にて飛行の計畫で、昨年来順風で日本から米國へ突破しやうと計畫して、オヂヤンになつてゐた處女空路を、逆風にやつて來やうといふ、ヤンキーはやりをる。

水から燃料

石炭石油も壽命が次第につきて來る。水から水素を分離して燃料にする研究は屢々試みられしたが、いづれもソロバンに合はなかつた。

ところが今度、石炭やガソリンよりも餘程安くつく便法がハウスマイステルといふ一青年によりて發明された。



例によりて獨逸である。

### 遠路御苦勞

國際ホテル會議の最終日に、伊太利皇帝エマヌエル三世陛下、拜謁した我ホテル業者の一行にあざやかな日本語で『遠路わざわざ御苦勞』と仰せられた。

外語排斥いや外語の分らない連中は口を揃へて曰く、それ見た事か先方でみな日本語を習ひよるやないか？

### 露支國交斷絶

露支國交斷絶！

露西亞側では平和主義實行と不戰條約遵守を單に宣傳に止めず、之を實地に證明せんが爲めに、民衆は斷乎たる手段を取るべしといきまけども、政府は非戰の決意を固めたといふ。

反日は一時の便法なりしも、今日では帝國主義打倒には日本のみが目標でない。よつて各地

に没収せる日貨は速かに釋放すべしと通告した支那側は、露西亞が領土を侵せば、これまで國際聯盟の會費は未納になつてゐるが、兎に角國際聯盟の事務所に訴へる事になつてゐる。

筋はよう通つてゐる！

### 解散節約

民衆の聲を無視して議會解散を節約する内閣あり。

相手の不人氣の聲の薄らぐを待ち、我が不人氣の種の生ひ立ちを待つての上なりといふ。

國策遂行の手おくれなどはどうでもよろしきこと勿論と心得べし。(七月二十六日)

四年十月號

### ライオンの人事行政

人事行政が政治のバロメーターとなり人氣のリトマス・ペーパーとなる。田中内閣は上院の或階級代表を臺閣に引ずり込まなかつた。達磨さんを再び出盧せしめ原嘉

現代放言



道博士を法相に抜いたので、味をやるわいと兎に角始めは世間から受けられた。

濱口内閣の井上大蔵は毀譽相半した。小泉遞相で聊か興味をそゝつただけで、渡邊子を司法に迎へたのは本人の人格技倆よりも、研究會の臭ひがするといふので、評判はあまりバツとしなかつたが、組閣の馬鹿に早かつた事は快哉を叫ばしめた。

内閣輔長法制局長官警視總監賞勳局總裁警保局長さては地方官の更迭、すげかへた雁首のよしあしよりも、兎に角現任者からも相當拔擢した事は、田中内閣の時殆んど全部浪人より採用せるに比して多少共空気を緩和した。そこで

朝鮮總督は	山梨大將より齋藤大將に
臺灣總督は	川村竹治より石塚英藏に
樺太長官は	喜多孝治より縣忍に
關東長官は	木下謙次郎より太田政弘に
滿鐵總裁は	山本條太郎より仙石貢と

なつて見ると、ライオン首相の人事には前長州の田中奇兵隊長のやうな鮮かな脱線振り先づ

見られない。オラが大將は若尾璋八松本剛吉といふ勅選議員の詮衡にあつと魂消さした事もあつたが、これではさうした珍藝の方はどうやら見ずにすみさうである。

市の給與辭退

名古屋市では大岩市長は年俸二割を、助役電氣局長は一割の辭退を申し出る。普通議員も負けぬ氣になつて年額百圓を返上する、市參事會員は一律に五百圓の歳費とし日當五圓づゝ支出してゐた各委員會を全廢した。此前後に九州中津では佐藤市長は年俸三千圓全額辭退を申し出る。國の豫算は一億近い緊縮をはかる、地方の財政も一割五分位緊縮しやうといふ世の中に金額は知れてゐてもかうした空氣はよろしい。それは結局各人の經濟にも波及さるべきはづであるから。

ツエツペリン伯號來る

第一コースの大西洋を踏破したツエツペリン伯號は、フリードリッヒ・ハーフェンより一萬



一千二十一キロメートルの第二コースを、九十九時間と四十分にて悠々と昭和四年八月十九日空の巨人の脚を我霞ヶ浦に印した。

東京ステーションを懐ろに入れうる獨逸から分捕つたあの二百四十メートルに互る格納庫にぎりぎりに納まつた、十萬五千立方尺のLZ號の鰭の蔭に、我國唯一の七千五百立方尺N三號は、チヨコナンと巨鯨についてゆく小鯨か鮫のやうにかゝつてゐる。

福井樓の午餐會で大戦に際し倫敦を二十二回猛襲した小柄なれども精悍なローマン船長と握手したとき、この人こそ日本式であるとなづかれたが、日比谷音樂堂の送別會場で、エツケナー博士から彼我の國民性はその忍耐と勤勉と秩序に於て相酷似せりといはれた時どうもくすくすたたく感ぜられた。

飛行船とヨット

ツエツペリン伯號は譲り渡してもよろしいとの事なれども、三百萬圓とあつてはねと小首をかしいでる國もあれば、私用のヨットに四百萬圓を投じたモルガンといふ個人もある。

陸軍航空機の犠牲

ツエツペリン伯號が日本にむけ飛びつゝある八月十五日、我陸軍の重爆撃機第百二號は小川少將はじめ七名搭乗立川の空に離陸して、幾もなく墜落し乗組員はあけて慘死した。

朝日の東西定期航空は約千回千三百餘時間約二十萬キロメートルを飛びて何等の故障もなく、熊野酒井兩飛行士は相次でハーモン・トロフキを贈られてる位だから、航空の危険率は汽車電車自動車の事故などにくらべて比較にならぬほど少ない。

しかしかうした不幸なるニュースが現はれると、現に其日の航空會社の乗客で二名は搭乗を取り消したといふ。只それにつけても故和田垣博士が巴里の客旅中に、飛行機が落ちる毎に忽ち義捐金があつまる。その犠牲者の名を冠したり、第二第三の名を付して直ちに之に代るべき飛行機が一臺二臺三臺と出来るその意氣込には全く敬服したといふ古い士産話が思ひ出されて、今少し國民は科學に眼ざめよ、底力のある眞面目な勇氣に充ちよと叫んで見たくなる。



フォードの投げ出した千萬弗

新國寶令により個人所有の美術品も國寶と指定されると、もはや勝手に海外に持ち出せなくなる。  
此の時自動車王ヘンリー・フォード翁は一千萬弗を投げ出して秘密に我古美術品を京都奈良

にかりあつめてるといふ。  
解散はしたいが百萬の金にと小首をかしぐ政黨とやらがある世の中に、さりとは話の柄がち

がひすぎるぢやないか？

日本からロシアへ鐵道顧問

歐亞連絡の大幹線の中樞たるカザン鐵道の經營一切を純日本式に轉換する事となり、勞農露西亞交通人民委員會は最高顧問一名營業運輸の首腦一名づゝ、外十數名の技術家を日本より招聘する事となつたといふ。

普通の軌幅より廣すぎるロシアが、なんで物數寄にも狭すぎる日本を御手本にするのかとおもへば、此四月來朝したカザン鐵道局長ジュコーフの一行は、日本の鐵道經營の極めて優秀なるを認めたらだといふ。由來鐵道の經營には獨逸と相對峙してゐた露國が、その特種の技能を差置き其獨創主義を捨て、極東の日本にならんとする事、我國のまさしく中外に誇るべきところ、意を強うして其信賴を裏切らずあらゆる方面に精進の事。

鐵道省とメートル制

明年一月一日から鐵道省がメートル制を用ゐる事になつたといふ。既にメートル制を採用せる以上今迄鐵道がマイル、ボンド、トンなど昔のまゝ襲用してゐた事は滑稽の段ではない、政治の矛盾不調和を曝露せるものであつた。

實施されたるメートル制になじませるためには一番大事な鐵道省、左書だの右書だのとくだらない散歩をしてる間に、一日も早くメートル制を實施すべきものなり。



軍務と婦人

露國の一部の婦人は軍務に付ても男子と同等の権利を要求しつゝあつたが、八月九日のモスコイ電報は

『一定数の婦人に對しては或種の技術の訓練を目的とする陸軍の諸學校に入學を許可する』事になつた。但し振つてるのは『婦人は男子と同等の軍規に服すべく、なほ出産其他の事故に關しても休暇その他の特權を與ふる事無かるべし』といふ條件がついてゐる。

どうです日本の婦人達もこゝまで要求する勇氣がありますか？

放火殺兒の子守女

學校の成績通知がよくなかつたのを氣にして自殺した少女がある。一つはその少女が知名の士の娘であるからでもあらうが、いづれの新聞も盛んに書き立てる。その責任は學校にあるかの如くに婦人雜誌でもはやし立ててる。

もとより小さい問題ではあるまい。しかし同じ頃にさる家の子守女は、その子の母親からハヤシク叱られたのを根にもつて乳呑兒を殺した。醫師が病死と誤診したのは仕方がないとして子守女の主人に對する恨？ はこれでもまだ癒え足りなくて、更にその家に放火をつづけたため悪事が凡て發覺したとある。これこそ大に考へさせられるが、世間では一向氣にはしてくれない。(八月二十四日)

四年十一月號

遷宮式

伊勢大神宮の第一回式年遷宮以來一千二百四十年を経て、第五十八回の式年遷宮の御儀は、昭和四年十月二日五日の兩日を以ていと嚴かに行はれる。

ツエ伯號の世界一周

ツエ伯號は東京時間八月二十九日午後九時十三分に世界一周飛行を完了してレークハースト



に着陸した。総日数二十一日と七時間三十七分實飛行時間二百八十八時間十四分とあるから十日餘である。

着陸地は獨米日三箇處に過ぎず、昨夏米人ミアース及コリアー兩氏の早廻り飛行機記録二十三日十五時間二十一分を破つてゐる。

その昔コロンブスをのせたサンタ・マリア號が六十九日を要すべかりし大西洋、近かくブレーメン號が四日十四時間半を要した大西洋上を五十五時間二十四分で横ぎつたツエ伯號は、一年を待たずしてこゝに大西洋上に定期飛行の端緒を開くであらう。更に太平洋上の定期飛行により我々が日米の間を股にかけて飛ぶのもあまり遠くも無からう。

### 水泳の新レコード

前に入江稔夫は背泳に世界記録をつくり、今鶴田義行は二百米平泳に二分四十五秒といふ世界記録を作り、更に十六歳の少女前畑秀子は布哇で開催された全米女子水泳大會に出場して百米平泳に一分三十秒二といふ新記録にヤンキーをあつと云はせた。

### 疑獄の世の中

疑獄なるかな疑獄なるかな。

樺太には山林疑獄あり、新潟には土木疑獄あり、富山には電力疑獄あり、名古屋には電気疑獄あり、神戸にはバス疑獄あり、和歌山には遊廓疑獄あり、大阪には私鐵と土地の疑獄あり、朝鮮には取引所と道廳移轉疑獄あり、東京のお膝元には眞打格だけに勳章疑獄あり、曰く賣勳曰く詐欺曰く收賄曰く瀆職、新聞の社會面は毎日食慾減退記事で滿載されてゐる。

昔だつたら八ッ裂逆ばりつけ火あぶり 鋸挽きといふところだが、こんな事件が持ち上つても世上の皆様方は呆氣に取られたのか、それとも中毒して神經が麻痺してるのか一向に靜まりかへつてゐる。これぢや全く張り合が抜けて仕舞ふ。というてほつてもおけないと淺間山が獨りいきり立つて怒つてゐる。

### 寺内夫人と所謂大官



夫毅雄氏の後を逐うて自殺した寺内綾子夫人あり。  
勳章を賣つて刑務所に入り、看守を使つて證據の湮滅をはかる所謂大官あり。

勳章疑獄

勳章疑獄は名を聞いただけでも言語同斷沙汰の限りである。

疑獄の張本人前の賞勳局總裁岡直嘉は刑務所に收容された。

在職二年間約二萬餘人に上る叙勳の光榮に浴したる人々の中からは、その勳記に署名せる岡直嘉の名を消してほしいといふ。

日本大衆黨は現代の政治機構に於ける瀆職事件の眞因を指摘し、『瀆職官吏死刑法を制定せよ』と聲明する。

世間では前から面白からぬ評判のあつた者を任命した前田中首相の責任を如何にするやといふ。

消費節約と無駄排除

政友會の政務調査委員會では、民政黨の消費節約は怪しからぬ、政友會の無駄排除が怪しがるのだと議決した。こゝに於てか無駄排除と消費節約の別が問ひたくなる。

『人民の名に於て』以來の難問題であります。

鈴木嘉一郎君

東京府下瀧野川町役場のゴミ人夫鈴木嘉一郎君は、三年間毎日一錢づゝ貯蓄した一錢銅貨が二千二百枚、それへ貰ひためた三十五本の手拭を添へ、瀧野川署へ持参して『長雨に困つて人達に分けてあげて下さい』と差出した。人間は心一つである、彼は世智辛い暮しの中から人様の爲に金を蓄へたのである。これはお役人が勳章を賣つたり、大金持が詐欺破産をしたり、市會議員が瓦斯のみ砂利を喰ひ鐵管をかじる、同じ東京での出來事であります。



ゴミをマク人とハク人

東海道線大津驛に雨風をいとはず、丸一年ぶつ通して、深夜こつそりと驛構内を綺麗に掃除した青年がある。

ブラットホームであれ待合室であれ列車の中であれ、ゴミまき散らし競争を業とする同じ日本人の話である。

市豫算五分天引

破産状態に立ち至つた東京市の財政を立直すべく本年度の豫算五分天引となり、吏員六百名を淘汰する筈になつたところ、電気局の芝浦工場では、六十九名の職員は協議して五分の減俸を申合せ、人員淘汰の中止を申出た。

そこで堀切市長は物品費に約七十餘萬圓を節約して、整理人員は半減して三百人に緩和することになつた。そこで先づ高級者に限り暫定的に高級者高率として減俸を断行することゝなつ

た。

よい事である。第一に市の財政立直しのため、第二に失業者防止の爲、第三に節約の風習助長のため、第四に物價低減促進のため、第五に他の方面にシヨツクを與ふるため。

ゴミの合理化

東京市はさきに賀川豊彦君を囑託とし、次で川村鐵太郎伯を囑託とした。川村伯とはゴミの殿様の事である。

東京市が毎日吐き出すゴミは二十三萬貫、市がゴミを處分する爲費す年額七十餘萬圓。ところが此のゴミを乾燥し、之を各浴場のゴミの殿様發明の特製釜に石炭代用の燃料とすれば、無煙無臭で經費大節約、五錢の湯錢は一錢五厘に値下げができるさうな、之をゴミの合理化といふ。

天才製造藥



若返りで名を賣つたスタイナー博士は、蛙の脳髓中の内分泌腺からコントロネルヴェイン神  
 經強壯劑と命名せるものを遊離することに成功し、之を人間に應用しても精神耗衰者を優秀な  
 る頭腦の持主たらしめるのみならず、材幹あるものを天才とすることができるといふ。  
 一體スタイナー博士の若返り法からして、どの位若返へらしたのかよく分らないが、何れ  
 にしても藥九層倍といふから、之を九分の一だけ効能ありとしてが、大に用ゐて天才がるべし  
 である。

新染料と肺の外科手術

日本人だとして物眞似ばかり上手でない、時には發明もする。なにも炬たつや人力車や自動車  
 の泥よけばかりでない、新聞に散見するだけでも、高岡石川の兩博士の立派な大發明がある。  
 大阪市立工業研究所長高岡博士はナフタリンからヂナフチル系新アゾ染料を發見した。着色  
 は確實安定し色彩は豊富鮮明に、しかも簡單に多量に安價に得られるといふので、今秋の萬國  
 工業會議に詳しく發表せらるゝといふ。

金澤醫大の石川昇博士は開胸術によりて肺臟の一部を剝離し、一定のものに改める肺臟の萎  
 縮改良といふ外科手術を、過去五年間百五十餘名の患者に施術して成功したといふので、來春  
 の外科學會で發表されるといふ。

太平洋會議萬國工業會議

十月から十一月にかけて第三回太平洋會議が開かれる。英の前大法官ヘルシヤム卿、米の不  
 戰條約起草者シヨットウエル博士はじめ、會する外人三百名を超ゆといふ。  
 萬國工業會議萬國動力會議は我十一の學會の主催により、二十七ヶ國の代表者約六百名が來  
 會するといふ。  
 いろいろの萬國會議もほつゝ日本で開けて來たが、此度の萬國會議の開催はさぞ甘い藥や  
 苦い藥を各方面に残す事であらう。(九月二十四日)



四年十二月號

大内山

大内山には皇女御生誕竹の園生いよゝさかえ、伊勢には遷宮祭おごそかに行はれ神國の稜威益々高し。

田中素水逝く

田中おらが將軍卒然として長逝す。日露戰役帷幄の名將として滿洲の野に活躍したりし田中參謀は長逝した。西伯利亞出兵に十億の國帑を投げ捨てた陸相は長逝した。山東出兵により日支國交を中途半ばに滅裂せしめたる田中外相は長逝した。私恩に酬ゆるに公器を以てし、人事行政にあざやかなる脱線振を連發して朝野を呆然たらしめた田中總理は長逝した。

親分肌の暖か味あり、横車を押し切る蠻勇あり、放膽無碍なりし、樂天翁田中政友總裁は長逝した。おらが種より生ひ茂りし醜草をおらが鎌を手に刈り取るべき秋にあたり、素水將軍は遽然として長逝した。

犬養木堂返り咲く

犬養木堂政友會總裁となる。仙石貢 滿鐵總裁となり、齋藤實 朝鮮總督に逆戻りの世の中である。日本は古社寺と古老尊重の國と知るべし。犬養木堂政友會總裁となる。憲政の神様から人氣が次第に萎微して遂に國民黨の身賣りとなる、圖らざりきこゝに政友會の總裁に返り咲かんとは。誰か知らんぶちこはし切りちよめの名人が、政友會の崩壞分裂を彌縫する楔子とならんとは。



犬養木堂政友會總裁となる。

政友會の反動政治の空氣は薄らぎ、小選挙區制の聲は消えんとす。こゝに木堂多年の宣明が實現されんには、まさに木堂の返り咲きに止まらず、政友會の返り咲きなり、更始一新なり。

政友會の更新

素水おらが大将總裁たらんには、肥料は公平に分配されてもされなくても餅に搗いてるた對支政策と地租營業稅の委譲に至りては、まさしく行詰つてゐた。

黨首の更新はこゝに弊衣を投げ捨て、政友會が新生面を展開すべき機運を促進した。もしそれ新聞紙傳ふるが如く

國防の合理的整理改革

行政機關の根本的改造

行政事務の徹底的單純化

選挙廓清に關する具體策

大選挙區比例代表制の實施

陸海軍大臣の文官併用制

文官任用令の改正

教育制度の合理的改革

に向つて突進するに於ては、まさしく政友會の更新なり、昭和維新の一大轉機なり。

再び朝鮮疑獄と勳章疑獄

ペンの汚れではあるがもう一度書く。

朝鮮疑獄の爲めに朝鮮にでかけた某檢事は「案外あちらはひどい言語道斷の紊亂である」といふ。

相手が内地人であるうちはまだ幾分か恕すべき？ いやその罪はいさゝか軽い。賣官事件に至りて罪質が重い。しかも相手は新附の民である全く言語道斷である。誘惑されたのならまだ忍ぶべし。進んで誘惑する、瀆職收賄を通り越して詐偽行爲であると



いふ、さうした札付の連中を昵近者として事件が總督府秘書室で活動されたといふに至りては、朝鮮の統治もめちやくである。文人愛錢、武人愛生といふやうな詞があつた、武人愛錢に  
より鶏林八道の政治は暗やみとなつた、沙汰の限りである。

鮮人相手の賣官詐偽と相ならんで我等の眉をひそめしむるものは勳章疑獄である。  
しかも、新聞紙は前賞勳局總裁閣下が直々に

『近く京都に出發する事になつたが旅費が無いから金一千圓ほど貸してもらひたい』  
と大同電力の増田社長へ電話をかけたといふ、何といふ事だ！ 乞食と何の選ぶところぞ！

獵夫の自殺

奈良縣吉野郡高見村の獵師三人連で四郷の密林に分け入つたところ、濃霧たち込む朝あけ  
に野猪と見あやまつて、上條某は連なる松井なにがしに發砲し射殺した。驚いた上條は申譯な  
しとその場に銃をもつて自殺したといふ。

帝都の眞ん中に詐偽瀆職をあへてし、世道人心を毒して恬然たる大官の斗を以てはかる日本

といふ國にも、過失殺人の責任輕からざるを自覺し生命をなけいだす者すらある。義烈の正義  
我之を山間の獵夫に見る。

減俸味噌

東京市には市政整理の聲頼りにして吏員より減員淘汰ならん事を條件として進んで減俸を  
申出づ。

濱口内閣は抜打に月給百圓以上減俸の聲をあけて内外反對の聲高く、遽然としてつかでは  
ない撤回味噌をなめる。

碁の先後後手がまさしく相前後したり手順が逆になれり。あまり調子に乗りすぎて上手なら  
ざる手に水が漏りたり。

減俸のおふれは直ちに銀行會社の連中にも工場の仲間にもズキンとひどく事を失念したり、  
労働階級の賃銀にまで低下の脅威になる事を忘却したり。

次官會議にも民政黨の幹部にも抜打の鮮さはまさしく空振りとなり、折角の名案も四面楚



歌の中に無残にも葬り去られたり。

一體お役所は整理せずともよろしきや？

高給の役人を減給せずともよろしきや？

判官検事の人達は俸給一割減なる理由により同盟辭職までするといふが如き風説ありしが、

それはよろしきものにて候にや？

素晴らしい戀愛

二十六歳のシユワルツ君は濇い愛の生活も先き立つものはお金とありて、相思相愛の二十五歳のシユミット嬢と飽かぬ別れを告げ、獨逸のマンハイムをあとにアメリカへ飛び出した。どうやら一人前の財産をつくりあけるまでにそこに六十五年の歲月が流れて九十一歳の今日となり、電報でシユミット嬢の消息をたづねると、これ又約束を守つて九十歳の今日までうらがれながらも處女を通して待つてるといふ。九十一歳の老翁胸をときめかして紐育をあとに故國に急いだといふ海外ニュースがある。

話半分といふこともあるが、朝夕結婚離婚と浮氣三昧なジャズ式流行の中に、とても振つてる大事件ぢやないか。

動物百科字典

辛抱強い獨逸人氣質の實例として更に一つのニュースをつけ加へて見やう。

今獨逸の各大學の動物學專攻の教授博士連中は、動物百科辭典を讀みあけるべくそれ／＼分擔して著述中であるが、此著作の完成を見るまでに幾何の歲月を要するとおもふ？

驚くなかれまさに七百五十年の星霜を費さねばならないと探測され、博士連は代々此大事業を繼承して最後の完成を八世紀の後にまつのだといふ。

かなな肩を燃したやうなその邊の國民どうや？

女博士と女知事

東京帝大醫科解剖の委託生西村庚子さんは、邦人聽器の形態學的研究といふ論文を提出して



博士の學位を得られるだらうといふ。

おとなりの支那では革命的政治教育を施す北平の訓政學院に軍隊式教育をうけ、河北省の縣長——我縣知事——採用試験に合格した郭鳳鳴女史がモガ連をアツと言はして世の中である。三十歳の女醫博が日本に出来ても不思議でもなんでもないのでまだ不思議がる程度の世の中である。

婦人經濟大會

大阪の朝日會館で全關西の婦人經濟大會が開かれた。安達内相が講演する内相夫人が茶話會にでる、政局直面の人々が直々婦人界に呼びかけて来た事は近時の一特色であつて、井上藏相なども屢々婦人會の壇上に立つてゐる。内閣諸公も婦人代表者をあつめて逆説法を喰つてゐる、そこに時代の流れがある。

此大會で議した項目は一々列擧するにも及ぶまい。只全國婦人家庭で週間行事を定めやうといふ事は思ひ付である。各地に消費組合をつくらうといふ、更に西陣の織物業者が此婦人代表を招待して、大幅の複製模様しま柄などにつき意見の交換を試みたいといふ事は、事實に即した婦人の眼覺であり商工業者の眼覺であり又社會の眼覺である。

藤原義江藤田嗣治

藤原義江が大阪天王寺公會堂の壇上に立つと、立錫の地なきまでつめかけた群集は、靜なる事林の如く満場嗚りをしづめて聴きほれてゐる。閉會をつけても彼れの出門を待つ幾百のファンは場外に群をなして動かない。東京朝日會館に於ける藤田嗣治の歸朝繪畫講演會には、滿員の爲め入場出来ぬファンは雨の夜を場外に立ちつくした。又彼の作品の展覽會入場切符の賣り口場には堵列をなして觀客の絶え間がない。スポーツも藝術も先づ民衆から眼覺めてゆく、この動きを知らないと減俸撤回のやうな味噌をつけるぞよ。



東京市の多産調節

消極的に救貧の施設で専らであつた東京市は積極的に防貧の施設に手を染めて、先づ方面委員の要求貧カードをもとゝし多産調節の具體化に進んで来た。子供を何人生んでも生計の苦にならず、家門榮えて目出度しくといふ連中は之を見て怪しからぬ事だと眼尻をつり上げてゐる。現實に難産の癖ある婦人、貧乏の子澤山で働けない喰へない家庭からは、ありがたい福音とばかりに毎日市の當局へ相談の手紙が雨のやうに降つて来る。

電燈五十年記念祭

新聞の賣り子より發足して八十三歳の今日にいたるまで電氣標示機の發明、エーテルの力の發見、ラヂオ基礎裝置の發明、タイプライターの發明、蓄音機の發明、白熱燈の發明、活動寫眞の發明、選礦機の發明、セメント横置式長窯の發明、

明、速記代用機の發明、毛皮工業上の發明、軍器に關する四十二の發明、ゴム原料の發明、等千五百十件の發明特許を得、最近病床中にありても人造ゴムの研究をつゞけてゐたエヂソン翁。三四時間の睡眠時間を以て足れりとし四六時中發明研究にのみ没頭し、こゝに七十餘年の歳月を活動にのみつゞけて來たエヂソン翁。世界の産業に革命を興へ、文化生活を根柢より新に築き上げたエヂソン翁。

十月二十一日エヂソン翁の電燈發明五十週年記念祭は、全世界至る所人類の凡てによりて世界的に舉行された。有史以來の巨人の業績はまさしく劃期的に世界の歴史をつくりかへた、世界人類の文化生活を根本より更新した。デアボルのエヂソン研究所には、フリーヴァ大統領が親しく出席してそこに盛大なる祝賀式が舉行された。

式場ではフリーヴァ大統領の右側にはラヂウム研究で名ある佛蘭西のキュリー夫人、左側にはエヂソン翁、その次にはフォード自動車翁が着席したとある。

英國皇太子獨逸のヒンデンブルグ大統領の祝電が席上に披露せられる、日本からいづれ濱口首相より祝電もあつた事でせう？



京都八幡の竹を材料として數百時間の點燈に堪へうるカーボン電球をつくりあけた翁の電燈の歴史に縁故の深い日本でも、近頃はどうか？ 炬たつや人力車の發明から少しはへだたりが出来たか？

フエーア・プレイ

日獨陸上競技は敗れたりといへどもスコアは七十九・五對七十一・五まで漕ぎつけたり。

日布ゴルフ競技は、ブラウンの超人的ロング・ショットに敵すべくもなけれど、チームの試合としては勝星を得たり。

日佛庭球には佐藤はブルニヨンに勝ち、原田はコーシエを敗りたり。

六大學リーグ戦も早慶の決戦に至りては白熱化して世上の人氣は神宮外苑の一角に集中された。

親しく至尊の親臨を仰ぎて希臘のオリンピッククもものは、秋高き神宮外苑には、苦々しき忌はしき醜くき政治經濟界の空氣を淨化するかの如く神州の健兒のフエーア・プレイが行はれる。

る。(十月二十三日)

五年一月號

年はとりたし

齋藤實 朝鮮總督となり 仙石貢 滿鐵總裁となり 犬養木堂 政友總裁となる、世の中に何とて年はとりたかるらん。

参考にお知らせするのは、お隣の米國ではエール大學の法學部長アール・エム・ハッチンス教授が此度シカゴの大學總長に選ばれた。ハッチンス君當年取つて三十歳、勘平さんと同年である。

金解禁即行辨

おできができた、メスで切り取るも一策、化膿してつひえるのを待つも一策である。しかし化膿にも時がある程がある、あまりにうましすぎると膿汁散亂臭氣堪ゆべからず。好



い汐時にケリをつくるべきものなり、じらすにも程がある、宜い加減に埒あけるがよし。

反對せん爲の反對

「先づ公私經濟の無駄を排除し、産業の統制を行ひ、以て財界の恢復と貿易の均衡を圖り、しかして後初めて金解禁を斷行すべきなり。しかるに主客顛倒し金解禁を行ひ、之によつて財界の恢復を策せんとす、これが爲に節約緊縮を誇大に宣傳して人心を萎靡衰退せしめ、極端なる不景氣を招來して産業を破壊し失業者を激増せしむ云々」

と説きて、洵に憂慮に堪へないといふのが政友會の宣言書の一節である。

解禁すべかりし時にせざりし高橋内閣や、金解禁に逆行し來りし田中内閣の當時を追想して、今更に吾等は黨本位一點張りて反對せんが爲に反對するを借むものである。

若槻克堂もいふてるやないか、えゝものはえゝわろえものはわろえと、此際國を擧げて金解禁に精進の事。

報國の至誠

上は大正閣下より下は府縣市町村會議員に至るまで、上下心を一にして瀆職疑獄の暗雲に漂ひ法を免れて耻なきの秋、經濟國難打開の聲に眼覺めて、小學の兒童も人足も仲仕も女給も娼妓も貧者の一燈が至るところに献金となつて點じられつゝある。

大和民族の報國の至誠我これを市井の間に見る。

刑務所流用

全國を通じて刑務所に服役する者僅に二千人一人しかるない刑務所が二つ、三人のが二つ、五人のが二つあり。大きな建物の中に二三人の囚人がボツネンとしてゐる、これではといふのでとうとう看守まで廢してしまつたといふのは、昔の堯舜の代の話でもない、二十世紀の現代の事だから、夢のやうな話である。

どこの國だ、そんなべら棒な話があつてたまるものかと、囚徒の盛り澤山であぐんでる東洋



君子國大日本の方々が、肩を怒らして見ても事實だから致し方がない、それは瑞典である。現に首都ストックホルムの中心地にあるエステルマルム刑務所は、數年前から不用になつて今は政府の記録所になつてるといふ。明けても暮れても疑獄々々でくらして居る日出づる國も、もう少し瑞典に近いと、そのガラン堂になつて居る刑務所を借用する、所謂無駄排除になるのだが。

瀆職者死刑

裏海の漁業利權に關するロシアの勞農政府の官吏二十九名の贈收賄瀆職事件は、二ヶ月來アストラカン地方裁判所で審理中であつたが、國營漁業に千百萬ルーブルの損害を及ぼしたと言ふので、官吏民間漁業家十四名は死刑、十二名は懲役十年の刑を言ひ渡された。此筆法を我東洋の君子國に適用したら、人口問題も食糧問題も頭からケシ飛んでしまふ。失業問題も消えてしまふ、産兒制限の必要も亡くなつてしまふ、たゞどうして數知れぬ犯人を死刑に處しうるかといふ殺人技術の問題だけが残る。

印度自治領?

英の勞働黨内閣が印度を加奈太濠洲並に自治領となすの決意は、印度總督アーウィン卿によりて聲明せられた。

先手? 後手?

軍縮? 軍擴?

軍縮か、軍擴か? とてもやまこしい會議が兎に角軍縮の名に於て開かれる。

第二次共産黨事件

第二次共産黨事件が發表された。幹部といふ幹部が性病に悩まされてるなどいふのはかなりふざけてる。待合浸りにパツパツと散財してゐるなどはかなり笑はせる。



そのお金が勞農ロシアのコンミンテルンから出てると聞いてはかなりむかつかせる。陰謀によりて戦をいどむ、毒薬を盛つて一國を壞亂に陥らしめんとする、そしてその國へ大使は涼しい顔をして納まつてる、かなり人を喰つた話である。

こんなお先棒に使はれた人間よりも、問題はコンミンテルンである、なにも日本だけの問題ではない。

假名と國語

名古屋の裁判所の判決文が口語體だから無効だと、大もめにもめたところが有効となつた。有効となつたに不思議がない。

不思議な事は同じ名古屋の市會議員候補者伊藤銀藏とかいふ人の投票中、イトウギンゾウとあるのが無効になつてるといふので訴訟になつた。

舶來の漢字なら有効だが、日本生え拔きの假名文字なら無効だともいふやうな御法度があるのかしらん。

秋の夕暮

填國維也納で親子六人進退に窮した揚句、自分が自殺をする光景を完全にフィルムに収める獨占權を提供する代償に、あとに遺る妻と四人の子供の生活を保證してくれと、或映畫會社へ申込んだ男がある。

いづれを見ても秋の夕暮である。

肺結核亡國

全國の小學教員約二十二萬人中毎年四千人の肺結核患者を出だし、全國約一千万の小學兒童の中に五十萬人の肺結核患者を算す。

生めよ殖えよはよろしい、生めよ死ねよは餘りに勿體ない。日本は人間まで粗製濫造の一手專賣で生みつばなし殺しつばなし、此の様にして二十歳迄に殆ど出産者數の半を失ふ、無駄の排除は先づ人間そのものより肝要專一の事。



奔馬美談

奔馬が起した演習美談と題した記事が、兵庫の地方版の隅つこに小さく載せられてあつた。こんな記事こそ本紙の真ん中へ大きくのせられてしかるべきに、なにも疑獄記事ばかりが大げさに場處を塞がなくなるとも思つたまゝ、こゝにその全文を収録する事にした。

姫路騎兵第十聯隊の騎兵一等卒佐伯二郎君は秋季演習に参加し本月八日鳥取市吉方町路傍で休憩中乗馬が狂奔して同町文具商山本清太郎方の商品陳列棚硝子を破損したので金一圓五十錢を賠償したが、この事を目撃した同町田中政雄、林鐵雄、吉村芳藏、上垣光雄、山根義雄、田中力三の諸氏は『演習中に軍馬のなした行爲による損害を懐中乏しい同一等卒に賠償せしむるのは忍びぬ』とて各自二十五錢づつを醸出し代表二名が鳥取憲兵分隊に出頭し佐伯一等卒に交付方を依頼し氏名を秘して辭去した。又被害者山本氏は當時商用で不在中で歸宅後此事を聞きこれもすまぬとて家族が受取つてゐた金を憲兵隊に持参し返還方を依頼した、佐伯一等卒の行爲も大出来でありこれら諸氏の行爲も人情味の溢れた美しい行爲であると師團當局は推賞してゐる。

年末年始の辭

此原稿はまさしく雑誌「現代」の新年號に掲載されることになる、といふて今日は十一月の二十日である、といふて新春後の筆をまてば三月號までのばされてしまふ、といふて今頃新春の辭もをかしい歳末の辭さへもをかしい、といふて黙つてもをられない、こゝに年末年始の見越しのあいさつをする。(四、一一、二〇)

五年二月號

青淵子命長譽多

社會各種の事業に貢献しつゝある經濟界の元老、九十翁澁澤榮一子の積年の功勞を嘉せられ、昭和四年の十二月單獨御陪食仰せつけられ、至尊よりはくさくさの御下問があつた。青淵子命長うして譽多し。



朝鮮自治制

朝鮮では地方自治制改革の聲が起つてゐる。今までの評議會の議員の任命が民選に、諮問が決議にならうといふ。

英吉利には愛蘭問題といふ後手打つめの歴史あり、千年の大計を樹つる者は何よりも先手後手の手順をわきまへる事なり。

丸裸にならぬ山梨大將

山梨大將の起訴問題はかなり新聞種となつた。我邦の軍隊の士氣を阻喪してはならぬ、社會風教の上よりも朝鮮統治の上よりも由々しき大事であるから、本人は位勳など一切拜辭して裸一貫になるべしとあるから、潔く法の前に裁をうくべしといふかと思へば、いや／＼起訴猶豫となるべしといふ。

それには故大浦兼武翁の先例もあるといふ。なるほど時の大浦内相したゝか者の代議士に金

轡をはめた。山梨總督はまだうぶな朝鮮人から金をまきあげた者を側近かく使つた、出る入るのちがひだけだが、いかさま金は金である。

山梨大將は何等やましいところなしといふので忠告には耳をかさない。いづれ法はその曲直をたゞす事であらうが武將が何萬といふ金をうけとつたり又かへしたりしたといふ事が事實なら、どうも風上にはおけさうにもない。

ダグラスとメリー

曰く前鐵相収容、曰く前文相召喚、曰く前警視總監對質、曰く前朝鮮總督起訴、曰く何曰く何、あまりに日本の世相がじめ／＼と曇つてゐる。陰氣だ、暗い、うつたうしい、少しは明るく陽氣にとダグラス・フェアバンクスは、メリー・ピツクフォードを肩車にのせて中央ステーションヨンへあらはれた。にも拘らず連日雨は止まぬ、當分晴れさうにはない。

帝劇は松竹へ



帝劇が算盤をもちかねてとう／＼松竹の手にわたした。たうの立つた女優さんたちは樂屋裏で舞臺とちがつて眞剣にメソ／＼泣きやしゃんしたといふ。  
見給へ、東京の劇場はあらひざらひ大阪者の松竹の手に持つてゆかれた。  
そりや小賣店より百貨店の方が當世向だからね！

ヤンキー式結婚

ドナルトといふ花婿とマーデヨリーといふ花嫁は、數千フキートの上空に於て飛行機内で結婚式をあけた。結婚式は九人の賓客の前で正式に行はれた。  
お客と飛行機内で同乗の新婚旅行は少々氣づまりななどと取越苦勞に及ばず。式後新郎新婦及新郎の付添人は、いづれも飛行機を飛び出てパラシュートでゆらり／＼と地上へ。  
これは米國ルーズヴェルト飛行場よりのニュースの一節、さりとはしやれ飛ばしてゐる。

結婚式と身體検査

埃及のカイロ市は遺傳病の増加益々甚しといふので、結婚式を擧げる前には男女必らず身體検査を行ふべしといふおふれを出した。  
日本では遺傳病の子孫を生むための用心どころか、お醫者さんから今度妊娠すると命をとられますよといはれても又妊娠する、そして母親は乳呑兒をあとに残して死んでゆく。

直ぐなれば危し

シカゴ市役所安全係の調査によると、自動車殺傷事件二萬七千餘件中、大多數は眞つ直な通路で起つた事故である。つまり運轉手が氣をゆるめるからだといふ。  
箱根の山道ではめつたに事故は起らない、起るのは大概湯本小田原間である。飛行機の事故の歩合の自動車に比して少なき故あるかな。

W、E、C、

送迎中止宴會整理の通牒が内務省から各地方長官に發せられるとの事である。



送迎と宴會を業としてゐる日本人には時節柄適業である。此間日本へ見えたWEICの連中は、おれだちは World Engineering Conference でなくて We Eat Continuously だといった。どうして日本人はあゝも無暗に喰はしたがるのであらう、朝から晩まで引つつきまとふのであらうと悲鳴をあぐる者豈それ外人のみならんや。

萬葉時代

軍縮會議の一行は米國へむけ鹿島立した。若槻全權は漢詩なるものを發表したが六つかしくて分らない。財部全權は

日の本の正しき道を一筋に

ふみわけ行きてつとめはたさん

今までは思はざりけり我子等に

今日の門出を送られんとは

といふ國風二首を發表した。歌心は誰にもある、まづいも旨いも大きなお世話である。更に財

部夫人の國風あり

荒き波強き風をも凌ぎなむ

夫のつとめの重きを思へば

えゝやないか、萬葉時代に戻つたのや。

ゴムの發明

一萬五千種の雜草について研究の結果、あきのりん草にゴムをつくる乳狀液ラテキスが含まれてるといふ事とそのラテキスからゴムを遊離する方法を、例の發明王トーマス・エヂソン翁八十二回の誕辰によりて發明された。

一封度の生産費十六仙といふ、栽培ゴムの生産費より幾分安い、いづれはより安くなるであらう。科學と大量生産！ 現世はたゞこれのみ。

フルトグラフ



丹羽博士發明の無線電送寫眞は現在の三球式位の受信機で二百圓もあれば出来る。一分半位の葉書大の原畫が受像するといふ。でテレビジョンにはもう一足である。

サラリーメン金融

日本の銀行は品物には信用を置くが人間に信用を置く事を忘れてゐた。昭和五年の春から安田保善社の手により、日本晝夜銀行を経て友人又は親戚の保證二人を立てたら、妻帯の俸給生活者に限り、年利七八分で一年以内の期限を以て、最高二千圓迄貸付ける事になつたといふ。高利貸にのみ一任してゐた信用貸付はどうやらこゝに芽をふいたらしい。

共産亂闘劇

貰ひものは一つにしてみんなに平等に分ける事にし又それぐ繩張りをきめやうといふ提案

に對し、そんなべら棒な事があるものか、腕のあるものもなまけものも一つにするなんてふざけるない！といふ抗議あり。結局共産主義の提案は言論戦から亂闘戦にうつつたのは處は芝の雷神山、連中は三十五六名のお菰の名々。

反 蔣 劇

支那といふ國では近頃右傾左傾さまぐの頭目が、旗印をならべて蔣介石を包圍する。あはや介石尻尾をまくと見えたがうんと土俵際にふんばると、反將軍の方がだち／＼となりたゞアヤアと掛聲ばかり。なるほど支那には朝令暮改といふ熟語がある。實全く見當のつかぬ國である。支那通などがお先廻りしてエラ相な事をいつてのけるよりも、あとになつてあゝ蔣介なあとしやれてゐるに如かず。

張學良の徴兵制

張學良は三十萬人の徴兵をつくるといふ。いさまし／＼といひたいが、此徴兵は二十天地



(我六町餘) 以上の土地所有者の子弟に限るといふ。

なんでやといへば、實は徴兵忌避者よりお金をまき上げて、極度に逼迫せる財政を救ふ應急策なりといふ。

財政窮迫救済の爲めの徴兵制度實施などはとても奇想天外である。さすがに支那だ驚かせるぜ。

### 不肖の子

一代華族の遺言を残して亡くなつた井上良馨元帥の令息虎殿には、襲爵届を出して宮内省の面々を面喰はした。

親の心子知らずとはよくいつたものなり。此兒不肖の子である事だけはたしかなり。

### 女子参政權建議可決

昭和四年十二月十二日長野縣會の最終日に女子参政權付與の建議案は満場一致を以て可決された。

地方の縣會では既に廢娼の建議案の提出せられ可決せられしものが、二三ある。女子参政權付與、いづれは各縣會でも問題になる事と思ふ。兎に角長野縣會がいの一番で他に率先して先驅者となつたわけだ。

### 選舉廓清

曰く、大選舉區制、曰く比例代表、曰く男子選舉權擴張、曰く女子参政權、曰く何、曰く何、結局は選舉費の問題なり、金の問題なり。

六大疑獄のおかげで選舉廓清の聲が大分強くなつて來た。選舉費制限か、選舉公營か、黨費公開か。

いづれにしても軍費供給の水の手をさし控へる事なり、利權交換の拔道を塞ぐ事なり、何よりも國民が眼覺めて札を賣らぬ事なり、選舉ブローカーをのさばらせぬ事なり。



塵積れば

米國ニュー・ヘブンの女學校に一書記として勤めてゐるバツシー・リー・ラスロツプといふ婦人が、勤続三十年間に過給二十二弗五十仙の中より貯蓄して有利に放資した、今や貯蓄額驚くなかれ三十二萬九千七百三十弗に達した。

古い諺だが、塵も積れば山といふ、緊縮内閣の下に好い見本では御坐らぬか。

緊縮待合

近頃の新聞に見える待合の案内廣告には、サービス本位の待合といふのがある、モダン待合といふのがある、緊縮待合といふのがある。

特遊五圓御料理五品酒藝妓席料入浴祝儀一切を含むといふのもあれば、年末御禮の爲勿鰯半額割戻デーといふのもあり、現代式民衆的に薄利多賣主義を看板にし、御參名以上自動車にて無料送迎といふ大勉強もある、それでどの廣告も皆歩調を合はして御同伴歓迎とうたつてゐる

藝妓遊びに緊縮待合でもあるまいといふなかれ、時恰もライオン内閣が緊縮を吼えてゐる、時世と時節である。古語に曰く、女郎買の糠味噌汁！

木堂の金解禁辯

第五十七議會を前にし大養總裁は政友會議員總會席上に於て「金解禁も既に行つた以上は政治問題としてでなく、經濟問題としてその被害を少くすることにつとめねばならぬ、いづれ公明な態度を以て具體案を作製する」といつた。之れは政友會が取つて代つた時に金解禁の斷行を見合すにあらずやとの疑惑をとく爲である。金解禁を政争の具に供するものにあらずとの豫防線なりといひ、解散回避運動盛んとなりし場合に於て妥協の餘地を残すものなりといふ。

そんな事はいづれにしてもよし、ピンからキリまで敵黨の事とさへいへば白も黒と難辨つけたがる我邦の黨争史には、かの歐米の議會に於けるが如く時には互に賛成もすべし、此度の木堂總裁の言を見るに至りしは我等之を多とするに吝ならず。(四、十二、二十三)



金 解 禁

昭和五年一月十一日金解禁となつた、大戦以後つなされた足の鎖がちぎれた、長い／＼トンネルから抜け出て、日の目を見た。

なすべきを爲さざりし事に十有三年、うつかり解禁をしたら大變だ、危ない／＼といひながら、仰山たらしく歴代の内閣で、いやちかちかにするのだ、いやもう少し待つてからだとか、小田原評定の掛聲だけでも、時々爲替は一弗二弗と上下した。さていよいよ解禁となる、そこに何の變哲があるのだ、泰山鳴動して鼠一匹も出ないぢやないか。  
「政治家のほやくほど爲替揺れもせず」

民意を問ふ解散

大正九年の春普選法案提出の時には、原首相は寢耳に水の解散を喰らはした。昭和二年の春

の議會には若槻首相は、必然來るべきはずの解散を三黨首何とかいふ名目の下にひつ込めてしまつた。昭和五年の春の議會には濱口首相の下に、鳴物入りでその來る日のむしろ遅きを啣たれし解散が豫期通りに來た。  
民意を問ふと銘打つた濱口内閣の解散、多數とならば居据わる、少數とならばなけ出す、勝敗は兵家の常、我等はその勝敗が憲政の軌道にのせられたるを心より祝する。

日比谷取引所

昭和三年二月第一次の普選の結果は			
政友會	二一八	民政黨	二二六
革 新	三	實 同	四
無産各派	八	中 立	一七
といふ數字を示したが、田中内閣の抱き込み運動によりて、こゝに鐘詰め鐘切りの新熟語を生む事となり、床次竹二郎氏等同志二十餘名の民政黨を脱せるを筆頭として、黨籍を變更せるも			



の實に五十有七名、日比谷取引所に於ける取引の殷盛なる、誠に世界の政治道德史上に特筆大書すべき我日の本の誇りで御座つた。

歐米では何よりもさううき草のやうに節操を二三にせぬ、もし黨籍を動く時は議員を辭して更に候補に立ち民意を問ふ、いかに日本では選挙は札の賣り買ひであるからといつて、そのまゝに看過する無責任千萬な世間の態度にあきれる。我等は更に出處進退の公明ならざりし議員が、此總選挙に又のんこのしやあしやあと名乗りをあけるに驚かされる。その中からどれだけ當選するものか眼を皿にして見物しやうぢやありませんか！

疑獄事件と公認料

疑獄の年として後世上に名を残す、昭和四年の引つ切りなしのスカンダールも、來るべき選挙には下劑として少しは御役に立つ事であらうと思ふ。

御用金と手を出す方も少々控へ目になるであらう、御用を仰せつけられる銀行會社の重役連も、少しは御断りを申上げ安くなつた事であらう。

公認料も前回は比して歩べりになつたとの事、是あるかな！

無産各派の中では選挙費の調達に苦しみ、立候補者から逆に立候補料を徴収するものさへある。現に日本大衆黨の府縣支部は立候補の有無に拘らず二十圓、候補者は二十圓以上を本部に納付せしめる。社會民衆黨の立候補者は五十圓以上、各黨員は一人十圓以上を本部活動費として納付せしめる事になつたといひ、勞農黨では、早大の教へ子達は三萬の校友に奉加帳を廻し、各工場の男女工は五十錢一圓と血の出るやうな金をあつめ、われ等は黨首の爲には煙草を節約してとまでいつてゐるではないか？

民政黨員政友會員！せめて黨費を納付したらどうだ、それが選挙革正の第一聲ではあるまいか？

選挙の自警團

千葉縣印旛郡の青年聯盟は棄權防止委員會をつくり、町村毎に三名の青年を選抜して選挙ブローカーに尾行するといひ、



お隣の茨城縣土浦町では選舉違反防止自警團なるものが出來上つて、違反報告者には報告實費金十圓也をおくるといふ。

此前の選舉には無産黨で尾行隊をつくつたが、平地はよいが山嶽地帯には手が足らなかつて困つた、いづれ既成政黨はアイヌの如く山の中へだんく追ひ込まれるだらうといつたものがある。折角勵行しかるべし、片手落でなく。

### 法廷の對質

越鐵並に山手線の事件につき、其關係複雑微妙なるためか、小橋前文相と佐竹三吾氏の豫審廷に於ける對質は前後十五時間に亘り、兩氏共異常に昂奮をしたためか大聲で言ひ合ふ聲が、兩角豫審判事室から廊下にまで漏れたと新聞にはしるされてる。

桂姫と初花姫が「いやみづからをいやわらはと、死を争ひしおととひが心根不憫と萩の方」といふ命を投げ出してかばひ合ふ玉三のさはりが思ひ浮んで、氣がしゆんでくる。

### 朝鮮統治と山梨大將

釜山取引所事件に關し時の朝鮮總督山梨大將が、一旦受け取つた七萬圓の一部五萬圓を返還されたとなつてゐるが、それは眞赤な偽りであつて、返還芝居を打つた確證があがり、秋山豫審判事が鎌倉に病床訪問を行つたといふ記事が見える。

今更芝居であらうが無からうがそれは五十歩百歩である。たゞ現時朝鮮の男女學生界を風靡してゐる學校騒動は、必しも山梨總督の責任とはいはぬ。しかし總督政治の威信地を拂つたといふ事はまさしく山梨大將の責任であり、それがかうした思想界の波瀾を激成するに與りて力ありし事はいなめない。

山梨その人は怪しかるとか怪しからぬといふ問題は末である、朝鮮の統治をどうするのだ。

### 第一次の朝日賞

昭和四年度の朝日新聞社の朝日賞は



沙翁全集翻譯完成及演劇博物館建設坪内逍遙、特超高速活動寫真攝影機の發明製作栖原豊太郎、洞窟の頼朝前田青邨、二百米突及四百米突背泳の二つの公認世界記録入江稔夫の四氏に贈られた。藝術に科學に體育に我日本の世界的進出！

美術全權

以太利羅馬に開かれる日本美術展により、ムッソリーニ首相の眼を丸くさせやうといふ、大倉喜七郎なるズバ抜けた變り種大檀那あることを忘れてはならぬ。  
横山大觀、平福百穂、松岡映丘、速水御舟、大智勝觀の面々が、美術全權として以太利へ乗り込んでゆく。日露戦役の當時和服一點張りで歐山水水を踏破した御大の大觀畫伯は、夫人同伴日本酒味噲鯉節携帯、いづれアクヤ、サンタの雲雀鳴く野に、霞たなびくヴァチカンのサン・ピエトロをながめつゝ、利休酒に舌鼓を鳴らし東洋美術のために虹の如き氣焰をあける事であらう。

一週五日制

勞農ロシアでは一週五日、一月六週間一年七十二週間とし、一週一日休暇四日だけ働く事になつた。

ところが年に五日の休日のをぞきては、一年中諸工場諸機關は凡て勞働者使用人の五分の一づつの交代休暇により、休みなしに連続して活動をつゞける爲めに、生産時間としては一年に七十二日乃ち約二ヶ月半増加される事になり、勞働者も二割五分増加され、失業の緩和と生産の増加が併立する事になつたといふ。

北米合衆國に於てもフハイフデー・ウキークは既に二百七十の工場二十一萬八千人の職工に適用せられつゝある。

曆の改正も古い話である、生産合理化としての生産の中斷を廢止するといふ事も古い話である、古いからといっていつもかびが生えると限らない。



トーキーと失業

トーキー全盛となりてロスアンゼルスはじめ全米にて、樂師小道具方幕引人等職を失ふもの五十萬人と傳へられてる。

日本の映畫俳優界に於ける恐慌にて何のものかは！

何んとしても世の中は動いてゆく、時の動きを見つめる事だ、獨り一映畫界の事のみかは！

大戦々死者の母と妻

世界大戦で寡婦になつた佛蘭西の婦人達は、戦線に斃れた良人に代りて婦人の参政權をと政府に運動をつゞけてゐるが、タルヂュー首相も賛意を表する。従軍せる軍人代議士の一團がその運動を支持して、それらの婦人に限り参政權付與の法案を提出する事になつたといふ、頼もしい。

世界大戦で戦線に斃れ葬られた北米合衆國の勇士のお母さん達六千人に御墓參りをさせたい

といふので、米國政府ではその費用を計上して議會の協賛を経、この五月から十月までに數十回に分ちてお婆さん達を歐洲へおくるといふ。十數年を経て千里の外にある我子の墓を見舞ふ、さりとては涙ぐましい！

太平洋定期航空

昭和五年の新春にグッド・イーア・ツエッペリン會社は、ロスアンゼルスを起點に布哇比律賓間定期航空を目的とする太平洋ツエッペリン運輸會社を創立した。

まさしく豫定の筋書である。太平洋を往復する船會社の方々は、なあーにお客が少し乗るだけでせうとすましてゐるや否や。

日本へ寄り道してくれぬを不便なりといふや、それとも三四十年前には鐵道が通じると不景氣になると、之が撃退に骨を折つた事もある。国防上いや國威上航空船近よるべからずと力味かへるや否や。



マク首相別墅の一日

軍縮會議とはどんなものか、日本の全権はいかに活動してゐるのか、そんな事は新聞の上で朝に夕にのべつ幕なしに書たてられてゐる。

その數限りなき記事の中で面黒いと思ふたのは、一月十一日チエッカーに於けるマク首相と吾全権一行の最初の會見である。

バッキンガムシヤ 中最も風景の勝れた地點に千五百エーカーの面積を擁し、山あり谷あり森あり水あり、ルネッサンス式の風韻に富みし建物あり、それが労働黨の首領の別荘と聞いて、我全権一行は開いた口が塞がつたかどうだかそれは分らない。

朝來ゴルフ競技をプレイしたマク首相が、ゴルフ服のまま氣輕にパイプをくはへて一行を出迎へた時に、我全権一行は例によりてフロックコートに身を固めて居つたか、それともその筋の注意で背廣であつたかそれも分らない。

英國流の極めて質素な簡易な午餐の饗應を受けたとき、故國に於ては新柳の教坊で無駄な

空虚な散財をするが、御當人は宴終りて自動車一臺満足に通らない山の手の借屋に引き上げる。所謂日本の大官連なるものを顧みて、克堂全権が矢ツ張りエ、ものはエ、ワロエものはワロエといつたかどうかそれも分らない。(五、一、三〇)

五年四月號

濱口内閣の使命

濱口内閣はこゝに政局の安定を得た。更らに邦家の爲め又黨の將來を達觀し、見つともない嚙り付をしないで、敢然として國策の遂行に突進する事だ。

樞密院とか貴族院とか軍閥とかそこにいろ／＼の關門がある。もし其吟域を越ゆる時は之と妥協する代りに斷乎として憲政の大義により決戦する事だ。

政友慘敗の因

濱口内閣の下に第二次普選行はる。

現代放言



政友は二百を越すか、民政は過半数を制しうるかといふ事に興味があつたが、事實は百近い開きをつくつた。

此の相違はどうしたものだ？

前回は鳴り物太鼓入りで鬼面人を脅かした中止解散が連發された、その高壓的ものくしさが一般民衆の反感を助長した。露骨な鳴物入りの戦術は隠性的な戦術に比らべてあまりに舞臺効果が薄かつた。

しかし問題はそんな事ではない。

國民が次第に眼覺めてゆく、殊に青年は政友會の舊式な色彩に好意を持たない、この空氣が更らに田中内閣のあまりにも亂暴狼藉な振舞に對する清算を要求した。また罪業が消滅すべくあまりに生々しい、それへ濱口首相は悪い事はしない眞面目であるといふ感じと、組閣日猶淺い殊に金解禁のあと始末もつけさせねばならぬといふ氣分がある。

田中素水は地下にありておらは死んでまあよかつたといつて居るだらう。若槻克堂は倫敦にありて今更に昭和二年春三黨首妥協の苦い夢をかへりみて感慨無量なるものがあるであらう。

### 灰色掃蕩と無産黨の將來

政策本位黨本位

民政？ 政友？

犬養？ 濱口？

此旗印は中立なり小黨の慘敗となつた。無産黨に對しては投票者以外に少からぬ共鳴者があつても、差當り政友に政權をとらしたい、いや取らしてはたまらないといふ當面の問題がさし迫つてゐる。

しかし日本で困つた事はいかに黨本位政策本位といつて見ても、當選者はかゝけた看板を平氣で取り外して其政治節操を容易に二三にする。當選者が右から左と寝返へりを打つに至りては何の政權發表ぞやである。いかに札は買つたのだ、あとは煮ても焼いても自まゝだといつても、それは餘りひどい。

此二年間に衆議院議員の死亡十七人失格五人辭退一人は是非なしとして、所屬變更の雁首六



十二人を算するに至りてはあまりにもひどすぎる。その中から今次の選挙で鹿兒島の一角を除いては瀧志波山田の三人しか當選を見なかつた事は少くとも政界の淨化である。未來は確切り合流など今更耳にするも汚らはしい言葉を見ない事だ。

此次に起るは無産黨の擡頭である。今暫くはくすぶつてゐるだらう、しかし之れが交渉團體となる頃から、ヒラ／＼火片が登りはじめ、忽ちに燎原の火となるであらう、問題は既成政黨の眼覚めである淨化革新である。

タルヂユ? 何や

ラヂオにより一萬マイルを超えた南北兩極地間で直接談話の交換に成功したといふ世の中である。珍らしくないといはれても仕方がないが、英國ドーチェスター無線局から放送された若槻全權の肉聲を、親しくわれら故國にある者が明瞭に聞くに及んでは、いかにも文化のありがた味をしみ／＼と感得せざるを得ない。その倫敦では軍縮會議なるものがつゞいてゐる、何んとか案、何んとか級艦、曰く噸數、曰く隻數、曰く何曰く何と、ごたく／＼して分かりにくい。只

フォード自動車王の『廢艦は全部おれが引き取る』と傲語したのが簡單明瞭で一番はつきりと分かる。

第一佛蘭西などは内閣が出たりすつこんだり全權の顔ぶれからして覺えにくい。そんなためでもあるまいが、佛全權のタルヂユとブリアンが相携へて約束通りグロヴナー・ハウスに若槻全權を訪問したと思ひ給へ、日本の代表隨員の一人は一目顔を見ても分かりさうなものだが、

「あなたはどなたですか?」ときいたものだ。

「私はタルヂユです」

といふ。タルヂユと聞かされても

「あゝさうですか、そんな新聞の名は聞いた事ありませんが、とにかく暫時お待ち下さい」といふので兩名はメツセンジャー・ポリーのたまりにあてられた控へ室へ案内される、二人はブン／＼おこつてかへつて仕舞ふ、若槻さんはハテ約束の時間が過ぎたが佛の全權は見えないと爪をかじつてるといふ珍劇がもち上つたといふ。そりや君日本全權の隨行員數は驚く勿れわづかに百人そこ／＼だ、そこまで手の廻はらないにも不思議がないかね!



ヘンリー・フォード翁

昨年暮一日の賃銀六弗より七弗まで第三回目の値上げを断行しアツと云はした自動車王ヘンリー・フォード翁は、私財一億弗を提供してヤンキーの度膽をつぶした。

全米子弟の職業教育に餘生をさくけたいといふのである、社會は青年に對し有用なる市民として教育をうくる機關を與へねばならぬといふのである。學校の下級では學理的科目をさづけ、上級で商工業機械的訓練など實際的の職業教育を施すといふから面黒ぢやないか。

親日ジョンソン氏

米國排日の總元締ジョンソン氏は過般日本を訪問した折、反米の示威運動があらう、悪口雜言を浴びるだらう、石を投げられるだらう位に覺悟してゐたのが、至るところ大々的歡迎をうけて今更に虚心坦懐なる日本人の美德に感激し、歸米後排日運動から手を引いて親日家となる。桑港の日本人小學校の敷地が狭いので、己れの廣大な土地を寄附したところ、今度は市民

側から苦情が出て、その寄附は不合理だといふ訴訟まで出る。ジョンソンは之れに屈せず法廷に争ふてゐたが、小學校の方では又その土地は廣すぎる十分の一だけで結構ですと申し立てる、此謙讓な態度に排日派も訴訟を引下げたといふ話が歸朝者談として新聞に見えてる。

いかにも心持ちのよい話である。桃李不言下自成蹊、さういはれて見ると此前に日支を巡遊した米國記者團が日本に好感を持つて歸つたのは、日本では一言も支那につき文句を聞かされなんだ、支那では明け暮れ日本攻撃の文句をならべ立てられた、宣傳も宣傳によりけりで、支那側の藥が利き過ぎた、日本人の謙讓な態度に共鳴したのだといつた話が今更に思ひ出される。

落第の損害賠償

日本大學の齒科學生何某は昭和四年後期の卒業試験に、臨床試験の點が少くて落第した。それは同人に對して特に臨床實習の機會を與へる事少なかつた爲であるから、其責任は學校にありとし、落第による精神的苦痛と物質的損害計六百餘圓の損害賠償の訴訟を提起した。先生を張り倒すといふ肉的直接手段の流行る世の中に、損害賠償といふ財的間接手段の始ま



りしに不思議がない。というてこれが待つてましたといはれた義理にもあらず。

### 二十五人目の新婦

中華民國ではまだ騒動がしたらない、というて真劍の戦ではあぶない、感心しない、そこで蔣公閣の二星は南北互に電報戦をやつてる。

かうした間に別府へ亡命した張宗昌將軍は、何分にも退屈だといふので、こゝに第二十五人目の新婦張朱、芳紀十八歳の満洲美人と新婚の式を挙げ、大連の三名妓姜鳳山張金良玉壽峰をはじめ別府券の歌妓雲の如く集まり、舊部下四十餘名の亡名諸將と共に、元田國東翁が政戦に席暖まらざりし最中に別府の町で長夜の宴が開かれたけな。

### ランカシア進出

東洋の綿業は大戦前は殆んど英國品の獨占であつた。それが日本の綿製品が逆に英本土に進出し、今やランカシアの紡績職工自身の間にすら日本製が野火の如く賣り廣まつてる。三シル三

ペンスの日本品と同じ英國品は四シル十ペンスするといふ、いかさま日本のメリヤスは年額二百五十萬圓から五百萬圓位まで、織物もその以下ではあるが海外に輸出されてる事は事實である。モーニング・ポスト紙は

『十九世紀のランカシアは東洋に侵入した、一九三〇年の今日は東洋からランカシアに侵入した、仕事は半分休んだり失業救済金を食つてゐるランカシア職工やその他の代議士は眼を覺ませ、マク首相が軍縮問題や平和問題に暇をつぶしてゐる間に經濟戦は英國本土に肉薄してゐる』と叫んでゐる。

メード・イン・ジャパンでも安ければ英本土に進出する、いくら高くてもメード・イン・歐米でないとなまらない日本にはちと耳の痛い話ではありませんか。

### 自動オーケストラと人造人間

蓄音機、ラデオ、トーキーと、鐘詰音楽がどしく進出されるので、何よりも樂士連中の失業問題が、世界的の脅威となつて來た。



そこへ又近く匈牙利のスイーツケルス氏は、自動オーケストラなるものを案出した。オーケストラに必要な一切の樂器を連結し、單にゼンマイを巻くだけで極めて容易に自由に、ジャズでも何んでも御好みの曲目が自動的に奏せられようといふ。さあ事だと匈牙利の樂士連は結束して、此發明を中止しなければ住宅はプチ壊はす命は貰ひうくるぞと脅迫してゐるが、本人はビクともせずその模型を音樂院に提出し、遠からず世界に輸出すると意氣込んでゐる。

近くエール大學のヘンリー・ホー教授は、紐育のルーズヴェルト・ホテルで『車輛の感知單位』から成つてゐる交通整理の人造人間を公開實驗した。それは交叉點から百フィートの處に特殊の板が設備せられ、此板から感電して人造人間が信號する、それも通行人なり自動車なり、それ／＼その速力に應じてゴーとストップの間に適宜な鹽梅が出来るといふ。

文化生活的向上と複雑さ……その爲に新に職を得る者失ふ者……此の如くにして世の中は動いてゆく。

松井安雄君

紐育に摩天樓ニュー・マンハッタン・ビルディングが昨年三月に工事に着手し、この四月には竣功の豫定である。延坪百萬二千平方呎、高さは海拔千呎、巴里のエッフェル塔に比して猶百呎以上高い、まさしく世界一の摩天樓である。

此建物はデヴェー建築會社によりて建てられつゝある、屋根の頂上は王冠型になつてゐる、紐育の新聞記者連は日本人が紐育の王になつた意匠であるといふ。

それは此會社の社長は在米三十二年の故參日本人松井安雄氏であるからであるといふ。

獨逸人の日本醫博

日本の最初の獨逸總領事ヘルマン氏の息ヘルマン・グラウエルト君は日本に生れ、九歳にして故國にゆき、キュービンゲン及びミュンヘン大學を卒業し、六年前日本にかへり横濱で眼科と内科の醫を営みつゝ、東京帝大の研究室で永井潜博士の指導の下に『短波光線に對する瞳孔反應の色彩生物學的研究』といふ論文を提出し學位を得る事となつた。氏の研究はダーウインの學說を根本的に覆へしたものととして、世界の醫學界に大きな衝動を與へるといふ事である。



毎月何打も醫學博士を製造する我醫學界である、そんな事は不思議でもなんでもないと一口にいつて仕舞へばそれまで、あるが、醫學で先進國である獨逸の學者が、日本で醫學の學位をうける、以て珍とするに足るではないか？

五つの世界的驚異

昭和五年の二月に何があつたかといつたら、濱口内閣の第二次の普通總選があつたと云へるだらう。また外に何かあるだらうといつたら、倫敦で軍縮會議を餅にいつてると答へるだらう。まだ何かあるだらうといつたら何んと答へる事であらう？

第一に三菱製鐵の向山福田兩技師は砂鐵の精鍊を技術的に完成せるは勿論、これを經濟的に半工業化せしむる事に成功した、まさしく世界的驚異である。

第二に鐵道省の岡新六博士は、油に四割の水を交せて、却てよりよい油となるといふ、極めて有意義なる經濟的研究を完成した。

第三に早稻田大學工學部の川原田教授は山本忠興博士指導の下にテレヴィジョンの研究に着

手し、それは現に歐米に行はるゝ手札型に比して一メートル平方の大きさに擴大し、しかもより明瞭に寫るといふからこれまた世界的發明である。

第四に脚氣は大森島蘭諸博士によりヴァイタミンB 缺乏説に確定されてゐたのが、千葉醫大の松村博士により脚氣病者の糞便中よりA型B型の脚氣菌を實驗證明し、日本名物の脚氣病原は始めてこゝに解決の光明を見る事となつた。

第五には世界ではまだ理論にだけ成功していまだ實際化されなかつた音聲印刷機、乃ち送話器に向つて話した通りの言葉がそのまま自動的に印刷される一種の自動タイプライターが出来上つた。今でもローマ字エスペラント字のやうな完全な音標文字ならば充分印刷出来る、機械製作費はわづかに二千五百圓位、猶研究をつゞけたならば必ず速記などに代るまで改善されるだらうといふ。この大發明は實に小石川の京華中學校の四年生、當年取つて十八歳の權藤平三君によりて成功されたのだから驚かされる。

これを昭和五年二月中の大事といはずして何ぞや、否昭和五年中の大事、いや世界的の大事といはずして何ぞやである。



五年五月號

大東京復興完成

四十一萬一千餘戸を燒毀し、百五十四萬七千餘人の罹災者七萬六千人の死傷者を出し三十七億圓の富を失つた大東京は、大震災後内外の深甚なる同情と七億餘圓の巨費を投じてこゝに復興の完成を告ぐる事となつた。

車駕親しく帝都復興の八千またを巡幸せられ、復興完成の式に親臨せらる。

どうしてこの復興の帝都を清く保つてゆくか、先づ市民の心を清めよ、市民公德の流露によりてこの大東京は美はしく榮えてゆくであらう、そこに日本國民の清い心が象徴されてゆかねばならぬ。

後藤伯贈位？

陛下には帝都復興の盛典に殊勳者たる後藤新平伯の亡きを惜しまれたと傳へられる。

新紙報すらく、贈位は第二回目には薨去後滿三年を経過せねばならぬから此度は御沙汰が無いだらうと。というてまさかにより遅く死ぬわけにもいかぬ、というて復興の完成を遅れさせるといふわけにもいかぬ、規則とか内規とかいふものは自烈體ものではある。

鈴木大將田園にかへる

歐洲では封建の諸大名大地主など昔ながらに其郷土に居をかまへるならはしになつてゐるが、日本では皆東京に目白押しになつて、或は國家を憂ひ或は享樂の巷に放浪してゐる。陸軍大將前の參謀總長鈴木莊六將軍は停年と共に職を去るや、昔の庄吉さんに還つて餘生を郷里の土に親しむべく、東京をあとに新潟三條へ引き上げた。

山極癌博士逝く

人工癌に成功したウキルヒヨウ博士の刺戟説を完全に立證した業績により、山極人工タールガンの名を以て世界に謳はれた山極勝三郎博士が亡くなつた。



近く日本に癌研究所の設立を見んとしつゝあるとき、米國サバン・バシフキツク・ジエネラル病院のコフイ及ハムバー兩博士が羊の副腎より得たる特效注射液發明の報を耳にするとき、積年病軀を擁して癌の研究に一身を捧げた巨人山極博士の計報を耳にした。

新發明續出

三月二十六日、濠洲シドニーの市公會堂に於けるラヂオ博覽會開會式の式場の二千個の電燈は、約一萬哩を隔てた伊太利ゼノア沖のマルコニー無電會社のエレクトラ號船上のスイツチによりて一齊に點燈せられ、猶相互に無線電話により明瞭に通話が交換されたといふ。陸軍造兵廠の長山少佐久松中尉針谷技手は三月十三日東京のラヂオ展覽會に於て二トン半のタンクを自由自在に一時間四五哩の速力にて無電による操縦の試験公開に成功した。朝日會館の樓上では早大山本博士指導の下に川原田教授のテレヴィジョンは、千五百人の觀客を前にし無線と有線により、一メートル四方のスクリーンにラヂオ放送者の姿が活動するまゝありくと影寫する事に成功した。

更に所澤飛行學校の藤田雄藏中尉は翼長三十三尺 翼面百七十平方尺のグライダー……無電飛行機……を發明した。

近頃のやうに立派な發明が毎月のやうに、引つゞき發明されて來ては、之を筆にする記者がその煩に堪へぬと勿體ない贅澤を云はねばならぬ、實全く嬉しくてやり切れない。

相續税二千二百五十萬圓

住友家の財産總額二億五千萬圓見當、舊税法により相續税の課税額が千分の九十にて二千二百五十萬圓也、但し納税は示談の上五ヶ年賦。

ベープ・ルースとプリモ・カルネラ

本壘打王ベープ・ルースとヤンキー野球クラブとの雇傭契約は、在來の三年間年俸七萬弗が新規に二年間年俸八萬弗にてやつと手打ちになる。タニー選手引退後沈滞した拳闘界には新しきダークホースとして知られた體重二百七十ポンド身長六呎八吋半の巨人プリモ・カルネ



ラ選手に、前世界の選手デンプシーを組み合せこの一戦に懸賞金百萬弗也。

無産派選舉違反

東京地方検事局の手によりて市ヶ谷刑務所に收容された選舉違反投票買収嫌疑者の中に、第五區松岡駒吉派の者もあつた、無産黨だからといつて馬鹿にしてはいけない。

仕立屋銀次と横綱宮城山

拘摸界の大親分仕立屋銀次と謳はれた六十七歳の老人が、新宿の三越の三階反物陳列場で一寸昔とつた小手先の冴えを見せたつもりであつたが刑事の手につかまつた。

どうして取る年だ取る年波だ。大阪の春場所に横綱宮城山は晴天十一日間の相撲に七つの炭團を背負つてゐるぢやありませんか。

あきらめられぬ

朝鮮の鎮海灣では陸軍記念日の餘興に催した活動映寫が、不馴れのためにフィルムに引火して兒童百餘名を無残にも燬き殺した。

加賀の小松ではお婆さんが行火をひつくりかへして、全焼七百棟損害二百萬圓負傷者百名に上つた。

聖徒受難

『司祭ネクタリウスは毆打され、手足を切られ、生殖器をもぎとられ、木の釘を頭に打ち込まれ、煮えた鉛を口につぎ、沸き立つ大釜の中に投げ込まれた。』

ペルムの大僧正アンドロニカスは眼をめぐり出され、市中を引廻され、テオフアネス僧正その他四十人の聖教者と共に殺された。』

——これは事實としてはあまりにも信じにくいが、ギリシヤ正教會のニコライ僧正が發表した露國の宗教迫害の一節として報ぜられてゐる。

勞農ロシアは無神論を綱領とし、百姓達はその趣旨を奉じて各寺院に奉置せるキリストをは



じめ聖母マリア其他聖徒の像を没収し、荷馬車八臺に積み込み、手風琴を奏し歌をうたひながら御祭り気分の下に全部焼きたといふ。政府の公式發表によつても、寺院の鐘は平和を奏し睡眠を妨ぐる外種々の妨害ありといふ労働者の要求に應じ、モスクワの數知れぬ寺院の鐘も皆沈黙をさせる事になつたといふ。

何にせよ手荒い事である、反動又反動、いづれはアクション・エクオール・ツー・レアクションである。

羅馬ヴァチカンの總本山に於ける神聖評議大會から全世界の僧正牧師に十二ヶ條の訓令が發せられた。曰くモダン・スタイルの婦人の洗禮式堅信禮等あらゆる儀式の司宰を禁ず、曰くさうした女の聖餐拜受式への出席を拒絶すべし、曰く何曰く何。

京都の西本願寺の集會では多年の懸案であつた婦人僧徒を認めめた。從來女教師として説教のみ許されてゐたのが、新に儀式の執行もすることが認められたのである。但し此婦人僧侶は有髮のまゝである。

まさか尼さんはねと云ふなけれ、京都知恩院に於ける全國尼僧大會には、われ等は蓄髮の自由と結婚の自由を要求すと決議した、なるほど尼さんちやとて血は通つてゐる。

不景氣

あつちでも不景氣とおつしやる、こつちでも不景氣とおつしやる、いくら不景氣でも住むに家なくてならず、着るに衣なくてならず、喰ふに食なくてならず、さりとてもろくの生ける人たちは、物價下落諸しき安直になつて助かります、とはおくびにも申し上げず、活動も芝居も押すなくで大入満員(三、三二)

五年六月號

聖上陛下の御業績

宮城内の生物學研究所に於て一學究としていそしまれる聖上陛下には、さきに菌類中より新にデイデルマ・イムペリアリス外一種を學界に發表せられしが、昨秋赤坂離宮内の腐朽木より



ヘミトリキア屬の一新種を採取せられ、英京博物館に於ては此度ヘミトリキア・イムペリアリス・リスターと命名して、至尊の身を以てかゝる御研究はその比を見ずと賞讃の辭を寄せたといふ。

尊い事である。

軍縮會議の切札

海軍々縮會議が終了する、米大統領フーヴァー氏は世界の海軍國は五十億圓を節約しうる事となつたといふステートメントを出してゐる。

日本では一部で七割が切れてる怪しからぬと論じ立てゝる。

各國が各々勝つやうに負けぬやうにと筋張つたら、御互に計數の上を目算違ひがない以上、列國會議など開いて見ても辻褄の合はふはずが無い。又會議を開く以上始めから主張した切札に一步も譲れぬといふなら、書付一本おくれれば事が足りる、全權などいふ行列をくり出す要がない。

今度からは會議に出ぬ事にするか、出ねばならぬ以上は少々掛値をつけておく事である。

バーネット夫人歌あり

日の本と星の都はへだつとも

中かけわたすまごころの道

先手後手

東京市の堀切市長は先づ自分達の給與から削減にかゝり市の財政は人員淘汰の止むなきに至るべきを訴へたら、減俸可なり人員淘汰は止めてくれと吏員の方から願ひ出た。濱口内閣は此先後手の手順が分らずに、いきなり月収百圓以上は減俸とふれ出した。どうして御手拍子喝采どころか、減俸さるゝ者はもとよりそのとばしりを喰はんとするもの、蜂の巣をつゝく如く反對の聲を揚げる、とつゝ減俸案は引つ込みつかずに引つ込んだ。

此手順に逆つて東京市電は罷業した。一萬人の罷業その戦術は巧であつたが、地の利無く人の和を失ひ、おまけに天の時に於て後手になつた。



鐘紡は職工に減給をふれ出したあとで減配をするのだよといふ。手順は減配重役幹部連の減給それから職工に及ぶべきはずであつたが、手順が逆になつた。先手後手、只一手の手順は勝負を逆轉する、豈それ圍碁將碁のみならんや。

都も鄙もおしなべての黨争

おいぼれ引つ込め！

せがれに任せろ！

親爺耄ろくしたぞ！

鈍感！ 辯士更迭！

これが本議會の先端を切つた犬養政友總裁登壇の際になけとばした彌次の聲である。

山梨縣中巨摩の常永村の小學校では兒童の組長選舉にまで政争熱が感染して猛運動の結果社民派のなんとかいふ子供が當選したとある。

國をあけてたゞ政争あるのみ！

市民代表の心持

區長の休職を取消すか、それとも市長助役がすぐ辭職するか！

東京市役所の市長室や助役室へ押しよせて深川芝麴町淺草などの各區會議員連中は、同勢すぐつて百五十餘名、怒聲罵聲を浴せかけて喰つてかゝつただけでは物足りぬとあつて、吏員のかげ札をなけつける、制止にかゝつた請願巡査を引ずり出す、それといふので數十名の巡査が警戒のためくり出すといふ騒ぎ！

して見るとやめられた區長さん達はとても立派な方々であつたらしいが、その區長さん達擁護のため、直接行動をも辭しないといふ議員さん達の勇ましさ！ とても嬉しいぢやありませんか、さすがに選出した市民の眼は高い！

テンポの時代



嚴罰主義とスピード裁判を目標にした第二次普選選舉違反の上告事件中には、一ヶ月半足らずで一審二審を片付けて來たのがある。大審院でも審理開始まで五十日の期間を置く今までの慣例をやめるといふ。

ハイスピードの時代である。米國ミドシチー飛行場の上空では、花耻かしいタイピストのミルドレッド・スチナツフ嬢は、立てつゞけに四十二回の連續宙返りをやつてる世の中である、更に一審終結一瀉千里で片付けて可なりである。

### 遣米答禮使

東京市復興に伴ひ時事新報社主催の遣米答禮使として花の如き乙女の一行は華府を訪ふた、前米大使ウツツ氏夫妻と握手した、ホワイト・ハウスでフーヴァー大統領と握手した、時は華府ボトマク河畔に日本から移し植ゑた櫻の並樹が今を盛りと咲き匂うてる折に。

### 半山大將の額面

前の朝鮮總督山梨大將閣下にはとうとう釜山取引所問題で起訴される事になつた。朝鮮到るところ學校に病院に官公署に、半山山梨總督閣下の御揮毫にかゝる額面が恭々しく掲げられてあるのが昨今問題になつてゐる。扁額の方は取り外せばそれで事足りる、人間の胸にゑりつけられた御揮毫のあとが永久に取り外せない。

### 淺ましい生徒爭奪

中學校では先づ小學校の先生達を招待してお茶を差上げる、教員總出動で家庭を歴訪してお茶をのむ、花見案内のポスターをけ飛ばして生徒募集の立看板が眼白押になる、それで入學者が定員に達しないといふので、不景氣でやり切れんと大ぼやきである。陸海軍が縮小される、兵學校や士官學校の採用定員の少くなるに不思議がない。あの世界大戰の空騒ぎの時、一足飛びに各府縣總花的に高等學校專門學校が新設になる、各郡總花的に中學校高女校が増設になる、今にして入學者減の聲がなかつたらそれこそ眉唾である。もともと不自然に殖えたのだ、自然にかへるだけである。



マンホール吹上げ

人間の興味も段々尖鋭化してくるとア、でもないカウでもないといふので、近頃京大阪では往來のマンホールの大鐵蓋吹き上げといふ珍趣向を連續興行してる。ホール内に次第に洩れてたまったガスに引火爆發するのださうだが、勇ましい事は勇ましいが豫告なしだから怪我人も出来る死人も出来る。

上方見物の方々御用心の事。

昭和享樂史

藝妓屋  
藝妓  
待合  
稼高

二、六七三軒  
一〇、五六四人  
二、六七三軒  
九一一、一九三圓

遊廓  
娼妓  
お客  
消費高  
カフェー、バー  
女給  
ダンスホール  
ダンサー  
活動寫眞館  
入場者  
劇場  
入場者  
演藝場

一〇所  
六、四二七人  
四、一八三、〇一二人  
五、一二七、一三六圓  
七、九六〇戸  
一八、五八二人  
一所  
二二〇人  
二二七館  
三六、二六四、一九四人  
三二場  
三、三八三、九三三人  
一八六所



入場者

四、三七五、二六一人

これが警視廳管内の調査報告であるさうな。藝妓などはカフェーの女給に押されてゆくだらうとおもふたら、どうして矢張り前年に比して増。それで女給はチップ収入多きは三百圓を超える、ダンサーも百圓から二百五十圓の収入があるといふ。昭和の不景氣史の裏面にうつる享樂氣分の光景を後の世への語り草として。

金のうごき

節約と失業と合理化、やゝこしい問題である。百圓の収入あるものが百五十圓の支出をしてゐたら百圓以下に節約すべきことは分かり切つてゐる、しかし百圓の生活者を百五十圓の生活者に向上する事は猶更のぞましい。節約した十圓の金を只ポケットへ死藏する時は十圓の金は死んでゐる、此金が預金部とか銀行に入る、それから轉々すればするほど十圓の金が百圓にも千圓にも働く。一國の活動力は金の總額にその回轉數を乗じなければならぬ、こゝの道理を誰か今の内閣諸

公に話してやつて下さい。(四、三〇)

五年七月號

特別議會

特別議會が開かれた。

國民の休戚にかゝはる事極めて痛切なりといふのであらう、陸軍大臣が病氣で議會に見えなかがどうしたのだとか、統帥權を中心にした憲法の解釋論で、見事半月の暇を潰したが、まだ時間が餘分にあまつてるといふので彌次る、わめく、蹴る、なぐる、ぶつ、張り倒す。打止めは東北の住人志賀の團七とやら、頼母木の桂ちゃんの後頭部に拳骨をくれ擔架でかつぎ出して幕。

さすがに國民を代表する選良だけありて、する事爲す事が世道人心を益すること誠に甚大なりと云ふべし。



統帥權問題

統帥權とかいふものは餘程やゝこしきものと見えたり、議會のライオン首相一にも答へず二にも答へず、之れが内閣總理大臣位だからよいやうなものゝ、文官高等試験の受験者であつて御らうじろ、頭から落第なり。

宇垣と財部

議會に出てならんと醫師にとめられても、繙帶鉢巻で乗り出してくる宇垣陸相あり、議會に出ねばならんはずであるが、道草したり病氣とやらになつて、議會の閉會を待つて入京した財部海相あり。

東京市長代る

堀切の善ちやんやめて永田の秀ちやん之に代はる。腐敗し切つた東京市は、政黨も情實も利

害も請托もテンデ頭から飛ばした善ちやんを市長として漸く財政建直しの緒につきたり。仕上けには青嵐宗匠こゝもと天下一品のまはり役、せめて日曜だけは一竿を携へ宗匠の水郷に釣するを妨ぐる事勿れ。

移民法改正とや

いよく米國でも移民法が改正されるとの御事、今頃になつて何んの移民法改正ぞや。一等國とか何んとか云はれてゐる日本人様々を、國內へは入れぬと突つぱつた米國なり、今更一年に百や二百の人間を入れてやるからといはれて有りがたがるほど御目出席は出來てをらす、如何にも名譽千萬な片輪移民法なり、米國の國寶としてどうかそのまゝにしておいて下さ

國債償還の献金五十萬圓

世界の大戦以來ブーカドンと借りも借りたり國債六十億年額の支拂利子だけで三億圓な



ケチをつけにわざ／＼日本銀行へ金貨を引換にいつたり、バニツクの宣傳ビラを撒いたりする手合もあれば、贈賄取締に瓦斯をのみ砂利を噛み鐵管をかじる世の中に、國債償還の爲にと献金された口數が一萬六千件、最小一錢から最高三萬圓まで積り／＼して四十八萬六千圓。献金の親玉は花の都金放れのよい東京かと思へばなんの／＼たゞの一萬六千圓なり、上方贅六の本家大阪が筆頭で九萬九千圓といふ、どんなもんや！

暗い新聞紙面

一にも不景氣二にも不景氣、新聞は勞働爭議や一家心中や貰ひ子殺しの記事で滿載、たゞひとりのスポーツ界に、六大陸リーグ戦あり極東オリムピックあり、いさゝか食欲の減退を防ぐもの如し。

五月相撲

横綱常の花貫市黒星三つ負うて引退した。昔は横綱は負け星一つでも引退したものだ、近頃の横綱は負け越してもそのまゝ居坐つてる、常の花の引退聊か溜飲三斗の感なくんばあらず。好漢山錦突の一手で十一日勝つばなし、巨漢出羽ヶ嶽の炭團店を開けると好いコントラストなり。小兵の大的里大關の位を辱めず九個の勝星をあけたり、此男の額面を國技館の傘下に掲げたし。

極東オリムピックとゴルフ

第九回極東オリムピックは陸上も混成も、水上も、野球も、庭球も日本の勝となり、支那は籠球、比島は排球だけで、日本は段違ひの覇者となつた。比支に負けてゐた時分から、五分五分となり一勝一敗をつゞけた頃を追想すると、何んといつても日本民族には絶えず向上せんとする不撓不屈の負けじ魂がある。

まだ巢立ちし丁間の無いゴルフ果を見ても、世界の大選手ヘーゲン・カークウッドを迎へて、プロの宮本安田アマチュアの赤星兄弟共に立派な幕内相撲をとつて見せてゐる。(五、三一)



現代放言

三四四

飴  
ん  
棒  
終

昭和五年九月十五日印刷  
昭和五年九月廿日發行

飴ん棒  
定價一圓五十錢

著者 下村 宏

發行者 鈴木 貞  
東京市麹町區九ノ内二ノ六

印刷者 君島 潔  
東京市小石川區久堅町一〇八

東京・丸ノ内・昭和ビル

株式會社 日本評論社

電話九ノ内(25)自四一三三  
至四一三四  
振替東京一六

發行所





60  
59

下村南海博士著書目録




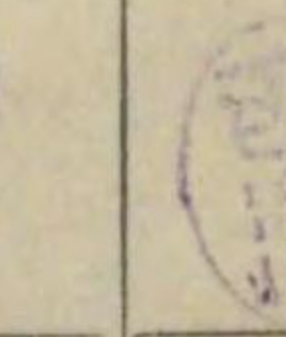
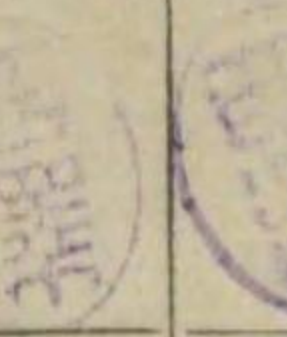

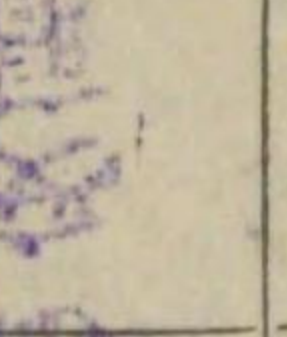

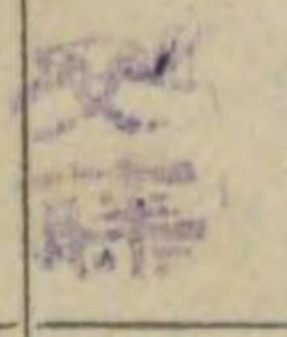


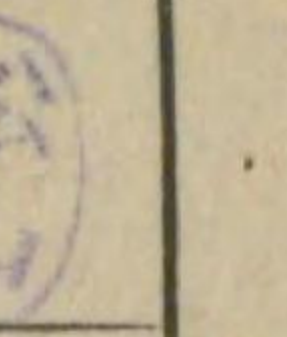




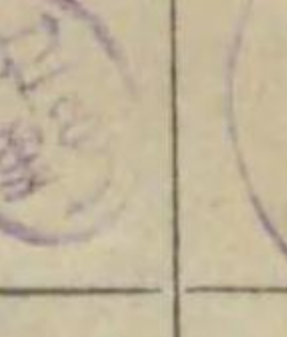

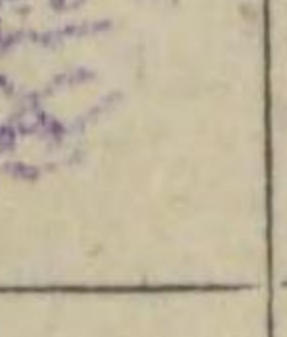


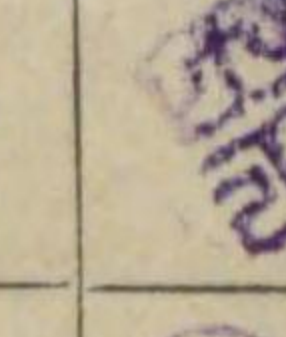

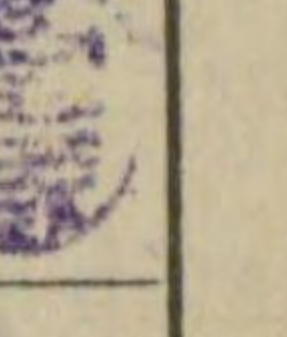

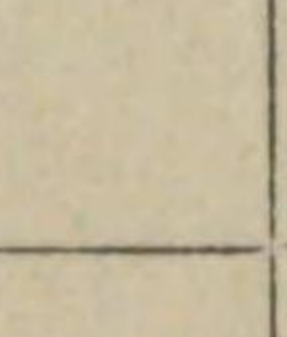
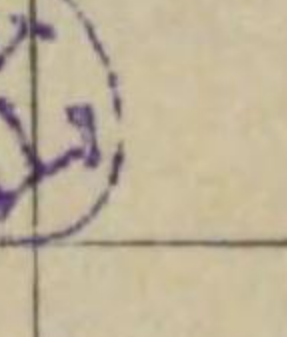
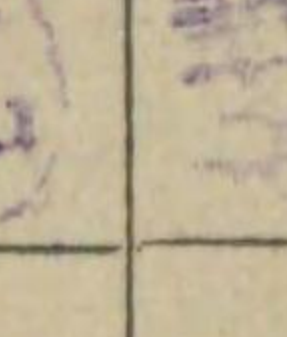
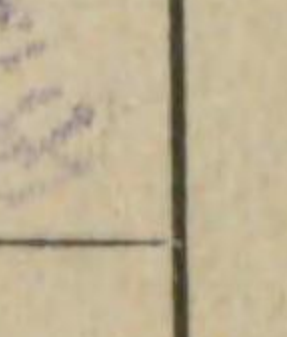
歌芭蕉の葉陰	歐米より故國を	新聞に入りて	財政讀本	思ひ出草(二白の巻)	皮と肉	四番茶	五番茶	思ひ出草(二黒の巻)	下村宏博士大講演集	朝日常人口問題	落穂集(六番茶)	歌天集	新開常識	鯖を讀む話	さし潮ひき	朝日常食糧問題	盗忠(思出草三碧の巻)
大正十年	大正十一年	大正十四年	大正十五年	昭和二年	昭和二年	昭和二年	昭和三年	昭和三年	昭和三年	昭和三年	昭和四年	昭和四年	昭和四年	昭和四年	昭和四年	昭和五年	昭和五年
定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉	定葉
一四	二八	三〇	二二	一八	二〇	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
芳	出	評	評	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文
社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社

財 絶版  
貯 政 學  
貯 機 關  
富 貯 論  
貯 蓄 性  
郵 便 法 規 要 義  
南 紀 人 材 論  
日 本 民 族 の 將 來  
朝 日 講 演 集



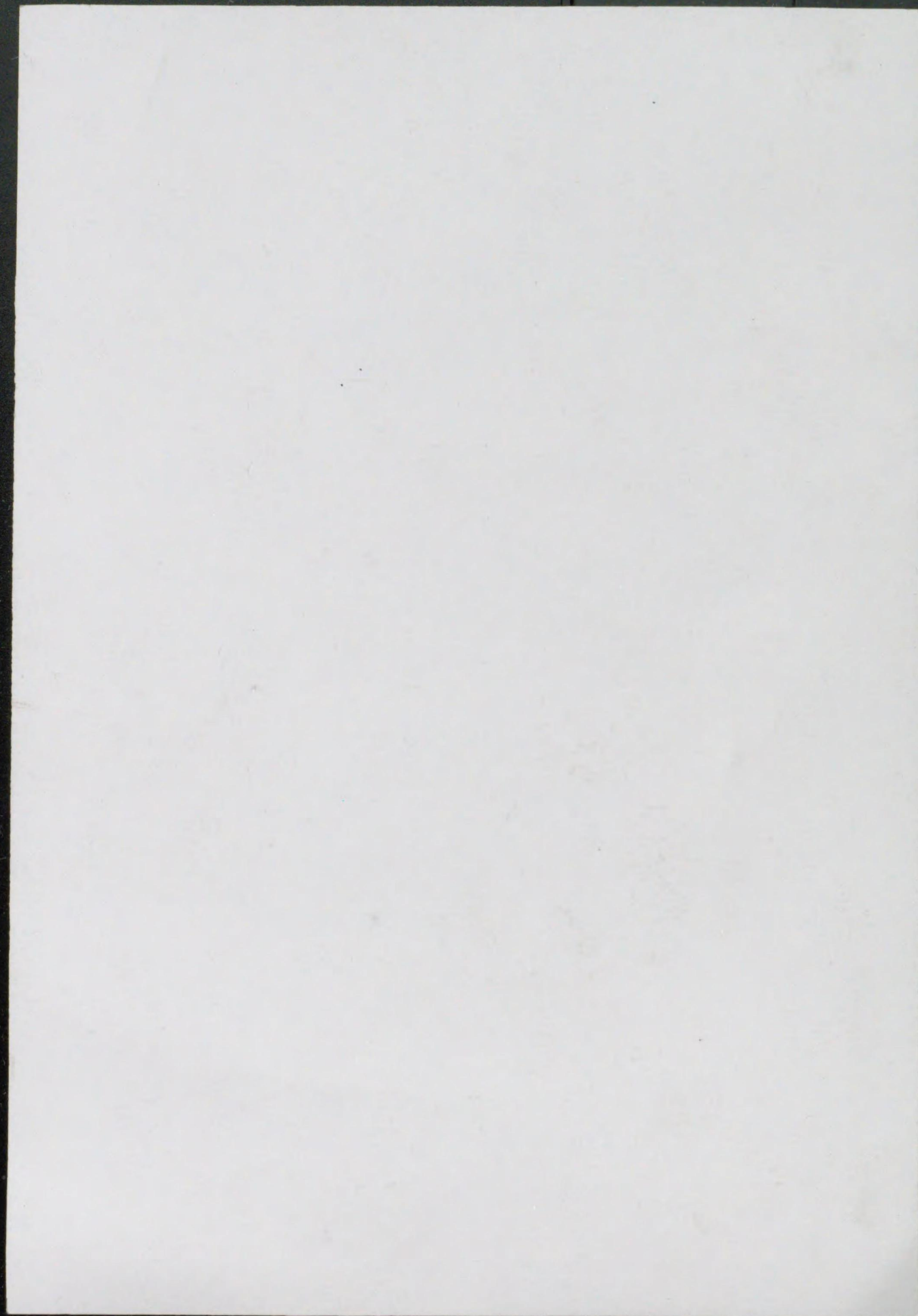
609  
59

5年11月1日 62

調查濟





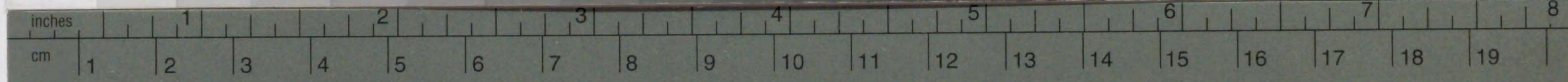


# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

**A** 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

